

はじめに

本マニュアルは FSworxμで軽減税率運用に対応する時の設定変更手順のマニュアルです。

本マニュアルでは、東芝テック株式会社で提供されている FSworxμ飲食 POS の基本操作が可能である事を前提に説明します。

上記飲食 POS の基本操作が分からない方は、まず上記飲食 POS に同梱されている操作マニュアルをご確認ください。

■本マニュアルの読み方

<> … 各章タイトルを指します。 例) <消費税設定変更>

[] … 設定業務上の設定項目名称を指します。 例) [ステータスなし全メニュー課税対象]

【】 … 設定業務上のボタン名称を指します。 例) 【確定】

『』 … 設定項目上の選択肢を指します。 例) 『両方可』

(この例では〇〇しています。) … この記載があるときは本マニュアル設定例の場合手順説明になるので、変更する店舗設定に合わせて設定してください。

■本マニュアルでは設定した値を記入して作業を行います。

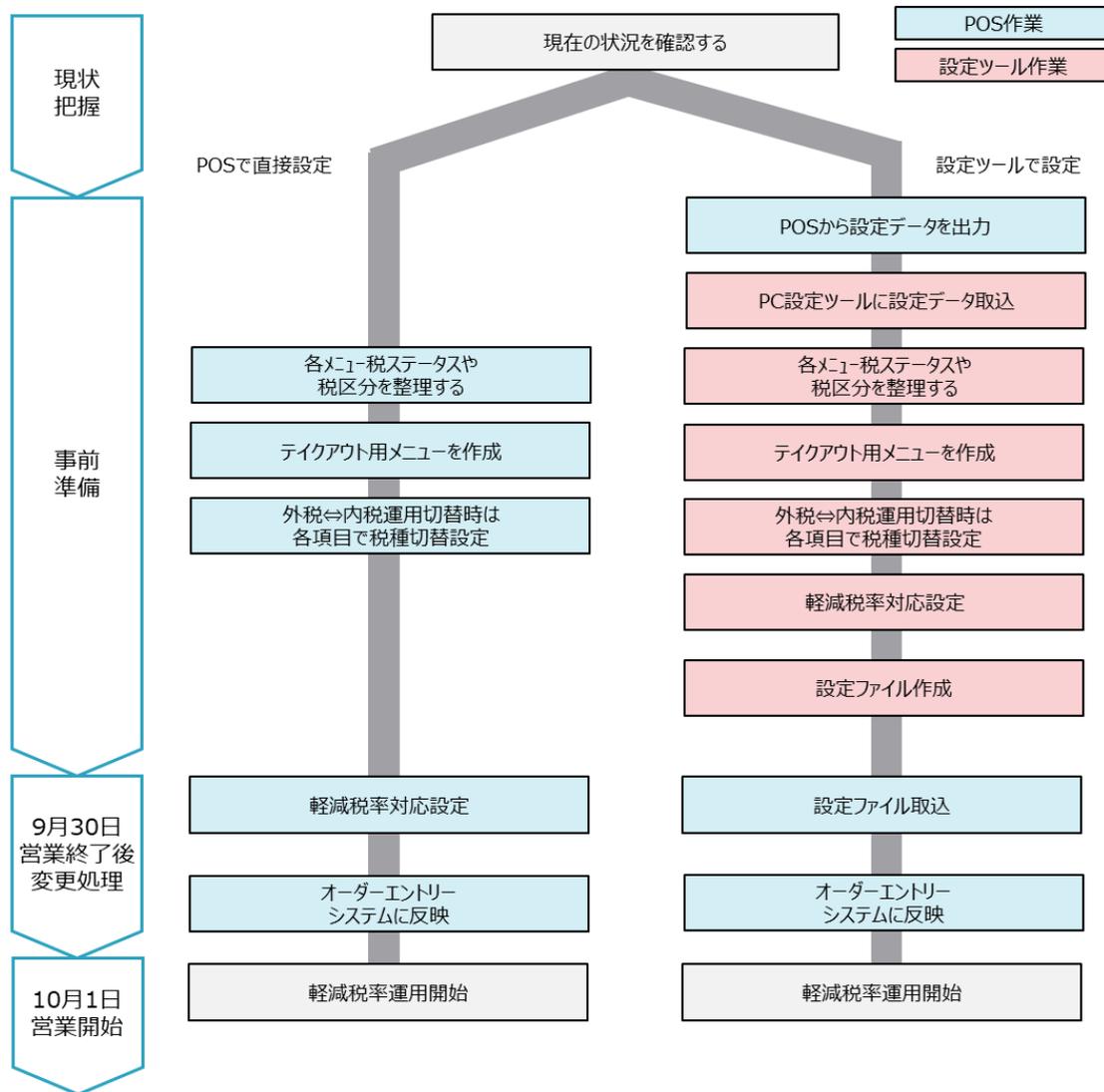
巻末にも一覧で参照できるように設定値メモ(作業時用)を用意しています。

目次

はじめに.....	2
設定変更フローチャート	4
第 1 章 事前確認	5
1.1 POS で設定変更を行う場合について.....	5
1.2 設定ツールで設定変更を行う場合について	7
第 2 章 設定変更	16
2.1 消費税設定変更	16
2.2 部門マスタ設定変更	28
2.3 メニューマスタ設定変更	34
2.4 PLU マスタ設定変更.....	41
2.5 取引別レポート設定変更.....	46
2.6 レシート課税額/課税対象額印字設定変更	79
2.7 レシート軽減税率対象品目説明文を追加	86
2.8 レシート税種マーク設定変更	92
2.9 領収証買上明細印字設定	97
第 3 章 設定データ反映.....	104
3.1 POS で設定変更を行った場合	104
3.2 PC 用設定ツールで設定変更を行った場合	110
付録.....	122
消費税増税にともなう関連設定について	122
設定値メモ（作業時用）	134
設定変更チェックシート	142

設定変更フローチャート

POS で設定変更を行う場合は、軽減税率対応設定を 9 月 30 日営業終了後に行う必要があります。設定ツールであれば事前に PC で準備が可能ですので、設定ツールでの設定を推奨します。



第 1 章 事前確認

1.1 POS で設定変更を行う場合について

POS での設定業務起動

POS で設定変更を行う場合は、設定業務を起動して設定変更を行って下さい。

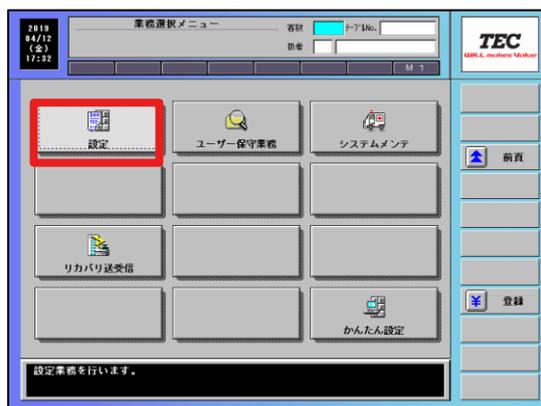
本手順書は設定業務を起動してからのご説明となります。



① 【業務選択】を押します。



② 【次頁】を 2 回押します。



③ 【設定】を押します。



④ 【詳細設定】を押します。

POSでの文字入力

POSで設定変更を行う場合、キーボードがないため文字入力はソフトキーで行います。

本手順書は設定ツールでの設定も想定して、ソフトキーでの入力操作は省略しておりますのでご注意ください。

2019/03/28(木)19:47 メニュー設定業務

新規 登録件数: 5件
空き件数: 2995件

メニューコード*

部門コード*

カナ名称

自社コード*

漢字名称1

漢字名称2

HTLタッチ名称

上段

下段

簡易 詳細1 詳細2 詳細3 詳細4

単価

原価

単価種別 プリセット オープン

キー位置の情報

ボタン設定

HTLメニューキー設定

POS用サブ・セットメニューリンク設定

OTMタッチ割付

WTメニューボタン割付

チケット印字発行

このメニューはチケット印字する

まとめ売りコード*

メニューコードを入力して下さい。

メモ確定 (F1)

メモキャンセル (F8)

編集エリアなどで名称の文字入力（漢字入力）をするときは、編集エリアを選択すると表示されるソフトキーボード画面より入力を行います。

メニューコード*						
7. あ行	8. か行 ABC	9. さ行 DEF	半角英数		Back Space	
4. た行 GHI	5. な行 JKL	6. は行 MNO	変換	確定	Delete	
1. ま行 PQRS	2. や行 TUV	3. ろ行 WXYZ	←	↑	→	元に戻す
0. わをん	濁点 記号	スペース	<<	↓	>>	入力終了

<モード切替>

入力モードの切替は、【半角英数】ボタンを押すと下記順番に切り替わります。

【全角ひらがな】⇒【全角カタカナ】⇒【全角英数】⇒【半角カタカナ】⇒【半角英数】

※数字を入力する場合は、半角で入力する必要があります。

1.2 設定ツールで設定変更を行う場合について

設定ツールで設定変更を行う場合、POS から最新の設定を設定ツールに取込みを行い最新の設定をベースに軽減税率設定を行ってください。

- POS からの設定データ出力

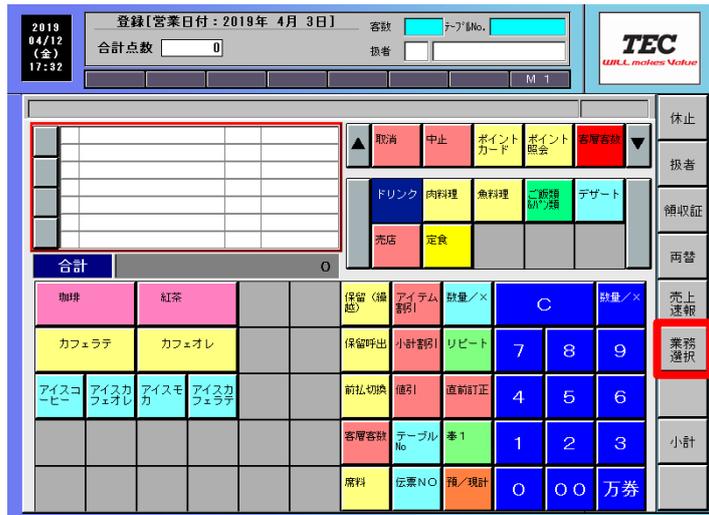
POS から外部メディアに POS 設定を出力します。

- PC への設定データロード

外部メディアから PC 用設定ツールに POS 設定を取り込みます。

- ◆**設定ツールで軽減税率設定中にメニュー追加など設定変更が発生した場合は、POS で設定を行い、同様の内容を設定ツールでも設定する様にしてください。設定途中で POS から設定取込みを行うと、設定が元に戻ってしまうのでご注意ください。**

1: POS からの設定データ出力



【業務選択】を押します。

2: POS からの設定データ出力



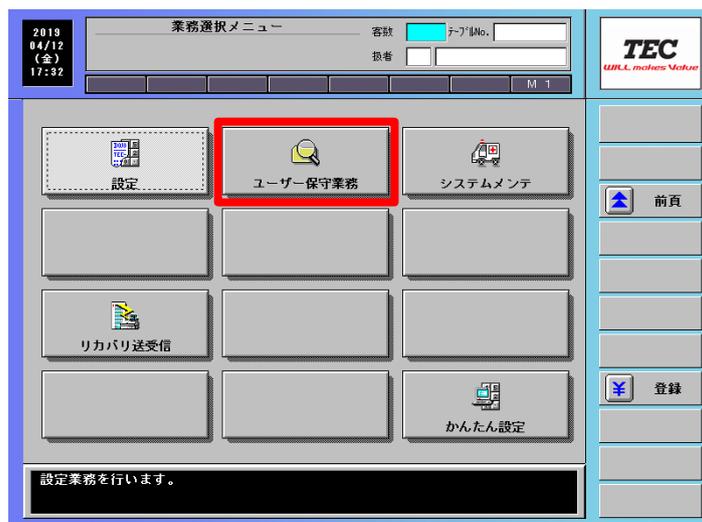
【次頁】を押します。

3: POS からの設定データ出力



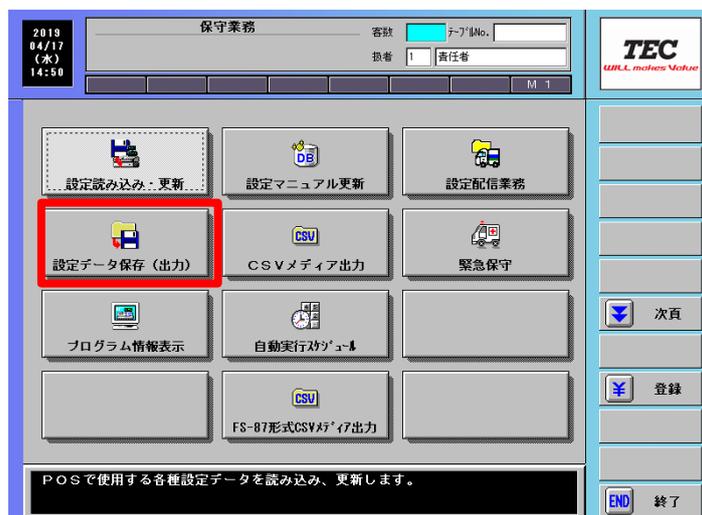
【次頁】を押します。

4: POS からの設定データ出力



【ユーザー保守業務】を
押します。

5: POS からの設定データ出力



【設定データ保存（出力）】を
押します。

6: POS からの設定データ出力



USB メモリを用意して、POS に
USB メモリを差し込みます。
USB メモリを差し込んでから、
【現在の設定】を押します。

7: POS からの設定データ出力

<p>2019 04/17 (水) 14:50</p> <p>設定(設定データ保存(出力)) 客数 <input type="text"/> 予約No. <input type="text"/></p> <p>換者 1 責任者</p> <p>M 1</p>		<p>【確認】を押します。</p>
<p>出力する設定を選択して下さい。 業務を終了する場合は【直前訂正】または【終了】を押して下さい。</p> <p>メディアへ設定データを出力します。 【確認】を押して下さい。 中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。</p> <p>確認 直前訂正</p> <p>【確認】で実行。 【直前訂正】で中止。</p>		<p>※パスワードが必要な場合は 『1414』と入力します。</p>

8: POS からの設定データ出力

<p>2019 04/17 (水) 14:50</p> <p>設定(設定データ保存(出力)) 客数 <input type="text"/> 予約No. <input type="text"/></p> <p>換者 1 責任者</p> <p>M 1</p>		<p>リムーバブル ディスク (E:) が 選択されていることを確認し、</p>								
<p>ドライブを選択し【確認】を押して下さい。 選択を中止する場合は、【直前訂正】を 押して下さい。</p> <p>ドライブ選択</p> <table border="1"> <tr><td>リムーバブル ディスク (E:)</td></tr> <tr><td>リムーバブル ディスク (Z:)</td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table> <p>確認 直前訂正</p> <p>ドライブを選択し【確認】を押して下さい。 選択を中止する場合は、【直前訂正】を押して下さい。</p>		リムーバブル ディスク (E:)	リムーバブル ディスク (Z:)							<p>【確認】を押します。</p>
リムーバブル ディスク (E:)										
リムーバブル ディスク (Z:)										

9: POS からの設定データ出力

<p>2019 04/17 (水) 14:50</p> <p>設定(設定データ保存(出力)) 客数 <input type="text"/> 予約No. <input type="text"/></p> <p>換者 1 責任者</p> <p>M 1</p>		<p>【確認】を押します。</p>
<p>出力する設定を選択して下さい。 業務を終了する場合は【直前訂正】または【終了】を押して下さい。</p> <p>約0.31MBのデータを出します。 データの保存には、空き容量128MB以上の メディアが、1枚 必要です。 処理を続行する場合は【確認】を押して下さい。 中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。</p> <p>確認 直前訂正</p> <p>【確認】で実行。 【直前訂正】で中止。</p>		

10: POS からの設定データ出力

2019
04/17
(水)
14:50

設定 (設定データ保存 (出力))

客数 ナフNo.

換者 1 責任者

M 1

TEC
URL: tec.com

出力する設定を選択して下さい。
業務を終了する場合は【直前訂正】または【終了】を押して下さい。

現在の設定 予約の設定

出力する設定を選択して下さい
【直前訂正】、【終了】で業務終了。

END 終了

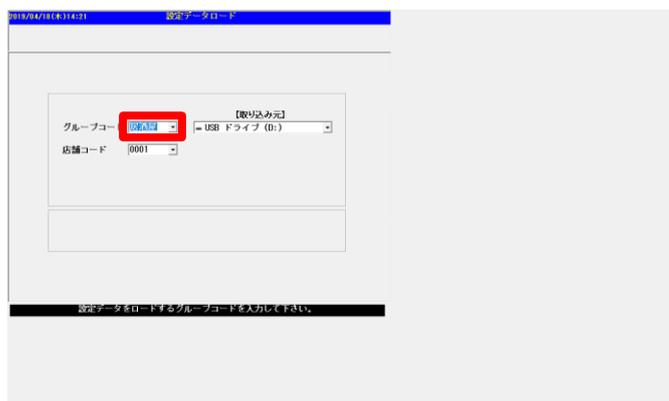
【終了】を押します。

1: PC への設定データロード



USB メモリを用意して、PC に USB メモリを差し込みます。
USB メモリを差し込んでから、【設定データロード】を押します。

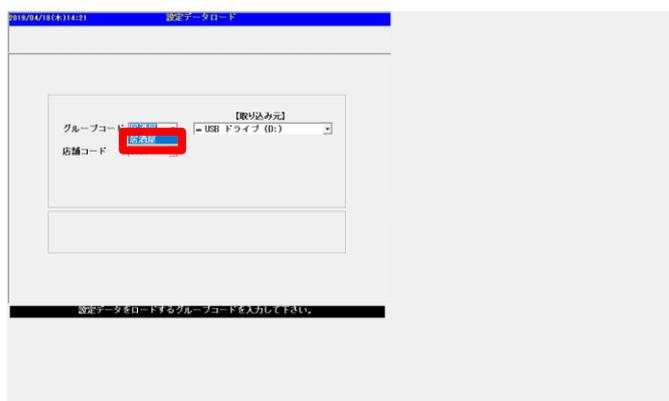
2: PC への設定データロード



データロード先店舗を選択します。

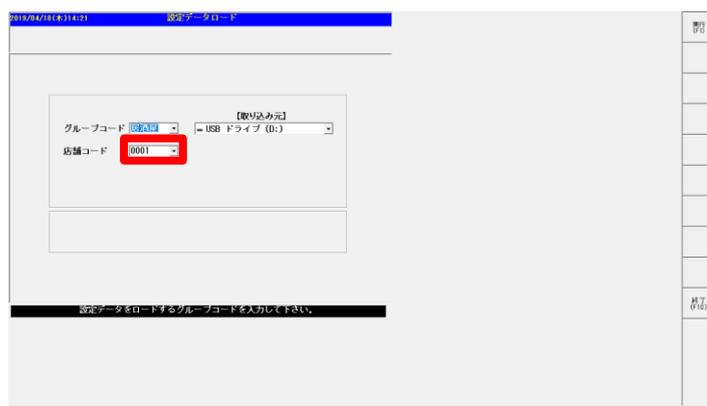
【グループコード】を選択します。赤枠を押します。

3: PC への設定データロード



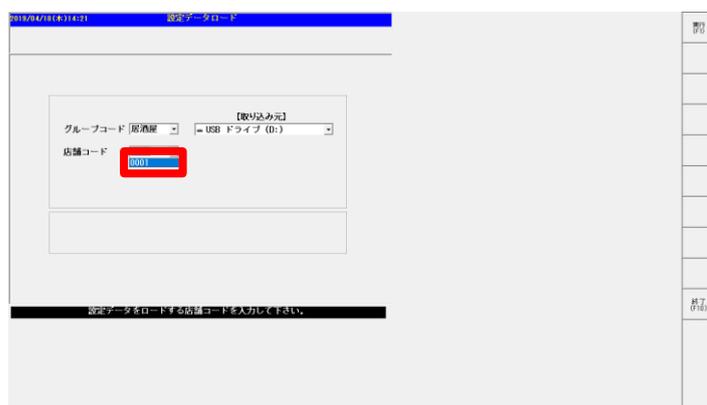
データロード先店舗のグループコードを選択します。

4: PC への設定データロード



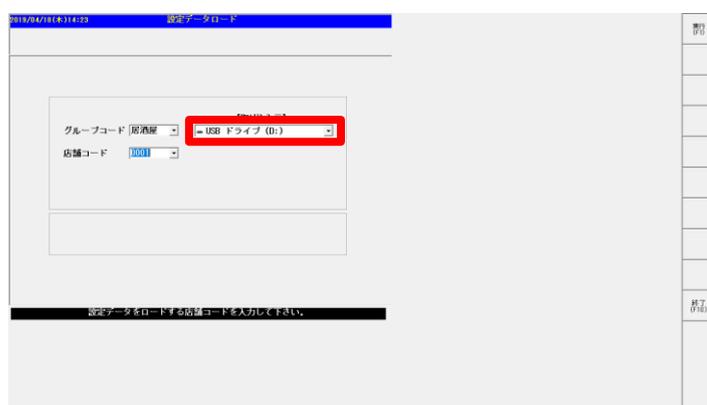
「店舗コード」を選択します。
赤枠を押します。

5: PC への設定データロード



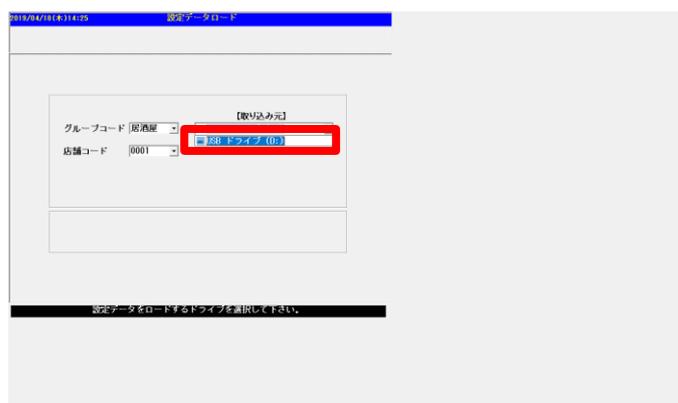
データロード先店舗の店舗
コードを選択します。

6: PC への設定データロード



「【取り込み元】」を選択します。
赤枠を押します。

7: PC への設定データロード



設定データの取り込み元メディア
を選択します。

8: PC への設定データロード



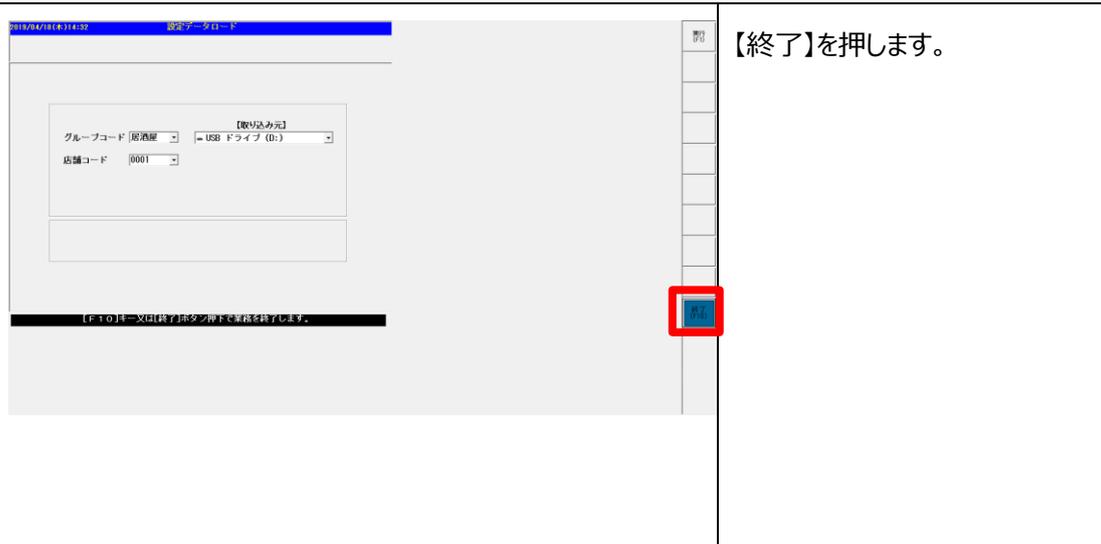
【OK】を押します。

9: PC への設定データロード



【OK】を押します。

10: PC への設定データロード



2019/04/18 (水) 14:32 設定データロード

【取り込み元】

グループコード 居酒屋 ー USB ドライブ (D:)

店種コード 0001

【終了】

【F10】キー又は【終了】ボタン押下で業務を終了します。

【終了】を押します。

第 2 章 設定変更

2.1 消費税設定変更

『奉仕料の運用』、『10/1～の税運用』を確認し想定される消費税設定を確認します。

尚、下記設定は推奨サンプルとなります。

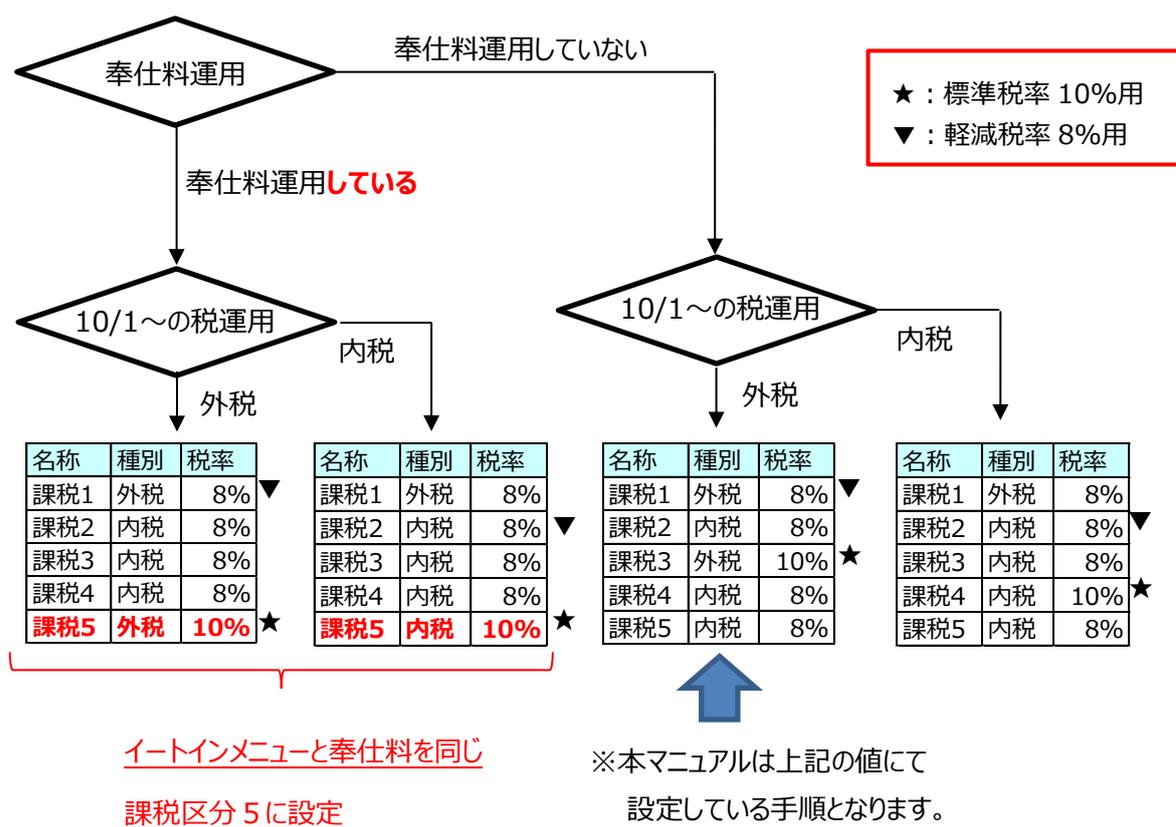
【注意】 奉仕料の運用をしている場合

奉仕料を請求する運用をされている場合、奉仕料の税計算は「課税5」固定になっておりますので、イートインメニューと奉仕料を同じ課税区分に設定する必要があります。

税計算／端数処理計算は税率単位に一度しか実施してはいけません(国税局見解)

そのためイートインメニューと奉仕料を別の課税区分で設定するのは NG となります。

奉仕料とは：深夜料などのサービスに対して支払う料金



前頁の想定結果をもとに消費税オプションの「ステータスなし全メニュー課税対象」に税率 10%課税区分を設定します。

★ [全メニュー課税対象]

選択
消費税

オプション
1 ステータスなし全メニュー課税対象

非課税 課税 1 課税 2 課税 3 課税 4 課税 5

◆メニューマスタの税ステータスが『ステータスなし』以外に設定されている場合は
全メニュー課税対象は参照しませんので、メニューマスタで直接変更が必要です。

◆本手順は現状設定が課税 1 を外税（8%）運用で使用している場合に、
税率 10%の課税区分を〔課税 3〕に設定し、
〔全メニュー課税対象〕に〔課税 3〕を設定する手順ついでご説明いたします。

1: 消費税設定変更



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~3は不要です。)

【POS+上位以下関連】を
押します。

2: 消費税設定変更



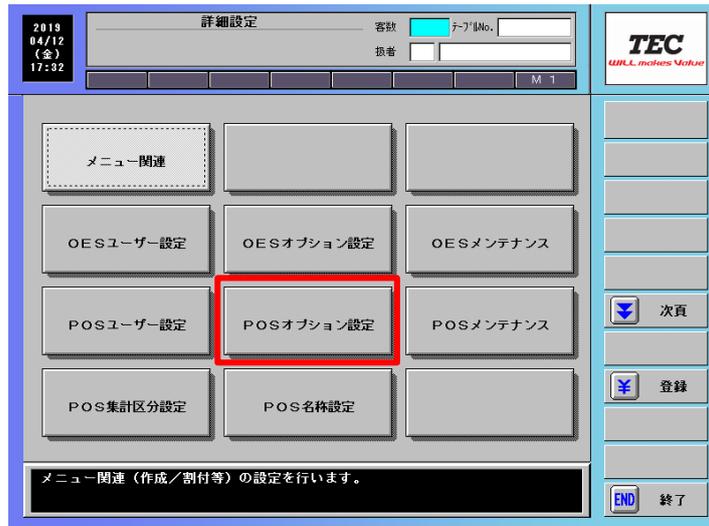
【SE】を押します。

3: 消費税設定変更



【消費税オプション】を押します。

4: 消費税設定変更



◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 4~5 は不要です。)

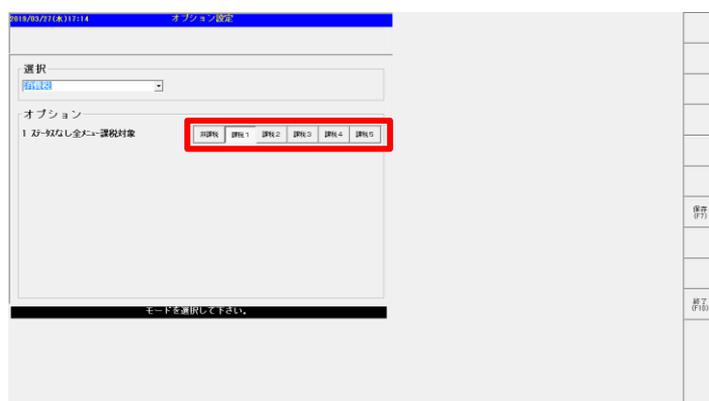
【POS オプション設定】を
押します。

5: 消費税設定変更



【消費税オプション】を押します。

6: 消費税設定変更



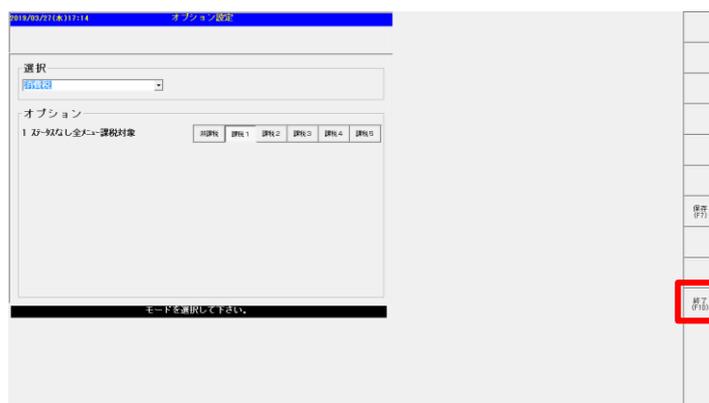
【ステータスなし全メニュー課税
対象】を確認します。

確認した課税区分を下記に
記載してください。

全メニュー課税対象

※本手順は【全メニュー課税
対象】を使用している前提
の確認になります。

7: 消費税設定変更



【終了】を押します。

8: 消費税設定変更



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順8~9は不要です。)
【前メニューに戻る】を押します。

9: 消費税設定変更



【税】を押します。

10: 消費税設定変更



◆POS で設定する場合
 (設定ツールで設定する場合は
 手順 10~11 は不要です。)

【直前訂正】を押します。

【確認】で業務実行。
 【直前訂正】で中止。

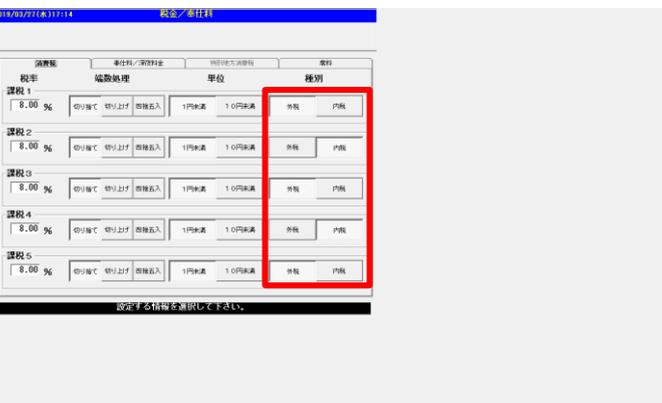
11: 消費税設定変更



【税金/奉仕料】を押します。

奉仕料オプションの設定を行います。

12: 消費税設定変更



手順 6 で確認した
 全メニュー課税対象に設定され
 ていた課税区分の [種別] を
 確認します。確認した [種別]
 下記に記載してください。

種別

課税率	端数処理	単位	種別
課税 1 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 2 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 3 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 4 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 5 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

設定する情報を選択して下さい。

13: 消費税設定変更



10%課税区分を設定します。

手順6で確認した課税区分以外の課税区分を選択します。

赤枠を押します。

(この例では「課税3」を使用しています。)

14: 消費税設定変更



税率を変更します。

赤枠を押して、『1000』と入力します。

15: 消費税設定変更



税種別に手順12で確認した値を設定します。

「種別」を『外税』に設定します。

(この例では既に設定されているので変更していません。)

16: 消費税設定変更

この後の設定のために、
今回設定した課税区分
(課税 1～5) と税種を記録
します。下記に記載してください。

8%課税区分 税種

10%課税区分 税種

17: 消費税設定変更

【保存】を押します。

18: 消費税設定変更

【はい】を押します。

19: 消費税設定変更



【確認】を押します。

20: 消費税設定変更



【終了】を押します。

21: 消費税設定変更



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順21~22は不要です。)

【SE】を押します。

22: 消費税設定変更



【消費税オプション】を押します。

23: 消費税設定変更



◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 23~24 は不要です。)

【直前訂正】を押します。

24: 消費税設定変更



【消費税オプション】を押します。

25: 消費税設定変更



【全メニュー課税対象】を
手順 16 に記載した
10%課税区分に変更します。
『課税 3』を選択します。
赤枠を押します。

26: 消費税設定変更



【保存】を押します。

27: 消費税設定変更



【はい】を押します。

28: 消費税設定変更



【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

29: 消費税設定変更



◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は手順 29 は不要です。)

【直前訂正】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

2.2 部門マスタ設定変更

部門マスタの [税ステータス] の変更と、[持帰] の設定を行います。

部門マスタ設定を行うことで、新規にメニューマスタを作成した時に設定された部門マスタの内容がメニューマスタに反映されます。

① [持帰] を部門に応じて確認、変更を行います。

② [税ステータス] を部門に応じて確認、変更を行います。※

※ [税ステータス] に『ステータスなし』を設定することで <2.1 消費税設定変更> で [ステータスなし全メニュー課税対象] に設定した課税区分を設定できます。

◆必要に応じてイートインまたはテイクアウトの部門マスタを新規に作成してください。

その際 [税ステータス] はテイクアウト部門の場合は『8%の税課税区分』、

イートイン部門の場合は『10%の課税区分』に設定します。

○持帰ステータス

イートイン部門 ⇒ 『店内飲食のみ』

テイクアウト部門 ⇒ 『持帰のみ』

◆本手順ではイートイン部門の設定として [税ステータス] に『なし』を設定し、

[持帰] に『店内飲食のみ』を設定する手順についてご説明いたします。

1: 部門マスタ設定変更



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~2は不要です。)

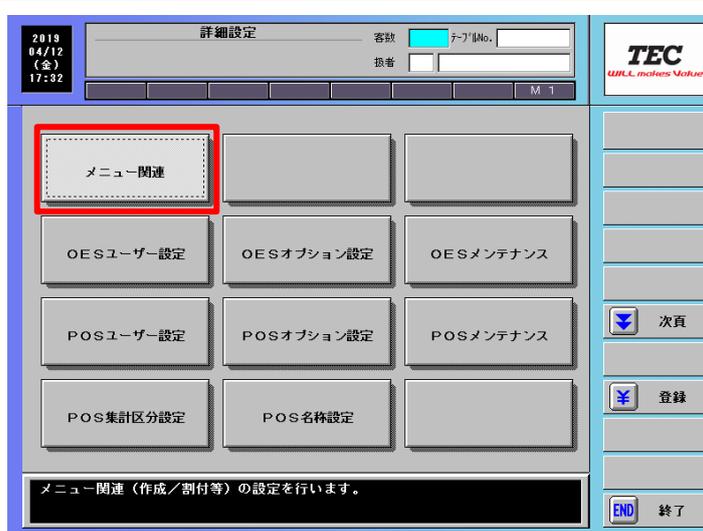
【POS設定】を押します。

2: 部門マスタ設定変更



【部門】を押します。

3: 部門マスタ設定変更



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順3~4は不要です。)

【メニュー関連】を押します。

4: 部門マスタ設定変更

【部門設定】を押します。

5: 部門マスタ設定変更

変更する部門を選択します。

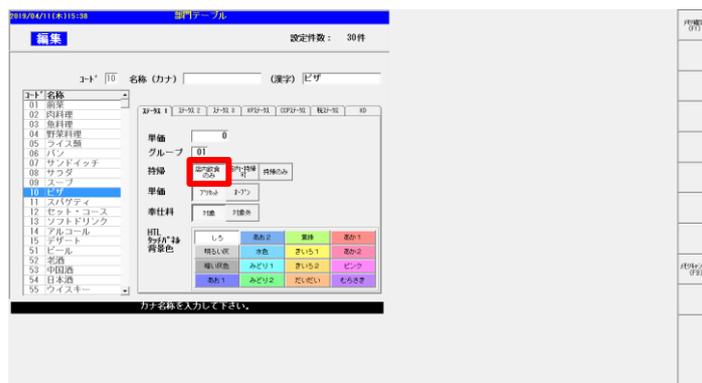
赤枠を押します。

(この例ではピザ部門を選択しています。)

6: 部門マスタ設定変更

【編集】を押します。

7: 部門マスタ設定変更



【持帰】を変更します。

『店内飲食のみ』を押します。
(この例では既に設定されているので変更していません。)

8: 部門マスタ設定変更



【税ステータス】を押します。

9: 部門マスタ設定変更



【税ステータス】を変更します。

『なし』を選択します。

10: 部門マスタ設定変更



【メモリ確定】を押します。

11: 部門マスタ設定変更



【はい】を押します。

12: 部門マスタ設定変更



他部門についても同様に設定を行います。また必要に応じてイートインまたはテイクアウト部門を新規に作成してください。
すべての部門設定が完了したら【終了】を押してください。

13: 部門マスタ設定変更



【はい】を押します。

終了後は初期画面まで
戻ってください。

14: 部門マスタ設定変更



◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 14 は不要です。)

【直前訂正】を押します。
終了後は初期画面まで
戻ってください。

2.3 メニューマスタ設定変更

メニューマスタの [税ステータス] の変更と、[飲食/持ち帰り] の設定を行います。

また、今回の増税のタイミングで [単価] を変更する場合は合わせて設定します。

- ① 単価を変更する場合は [単価] の変更を行います。
- ② [飲食/持ち帰り] をメニューに応じて確認、変更を行います。
- ③ [税ステータス] をメニューに応じて確認、変更を行います。※

※ [税ステータス] に『無し』を設定することで < 2.1 消費税設定変更 > で

[ステータスなし全メニュー課税対象] に設定した課税区分を設定できます。

◆必要に応じてイートインまたはテイクアウトのメニューマスタを

新規に作成してください。その際 [税ステータス] はテイクアウトメニューの場合は

『8%の税課税区分』、イートインメニューの場合は『10%の課税区分』に設定します。

◆サブメニューの場合は合わせて [サブ単価] の設定を行います。

○ 飲食/持ち帰りステータス

イートイン部門 ⇒ 『店内飲食のみ』

テイクアウト部門 ⇒ 『持帰のみ』

◆本手順では基本はイートインメニューの設定として [税ステータス] に『無し』を設定し

[飲食/持ち帰り] に『店内飲食のみ』を設定し、単価変更を行う手順についてご説明します。

1: メニューマスタ設定変更



◆設定ツールで設定する場合は
(POSで設定する場合は
手順1~2は不要です。)

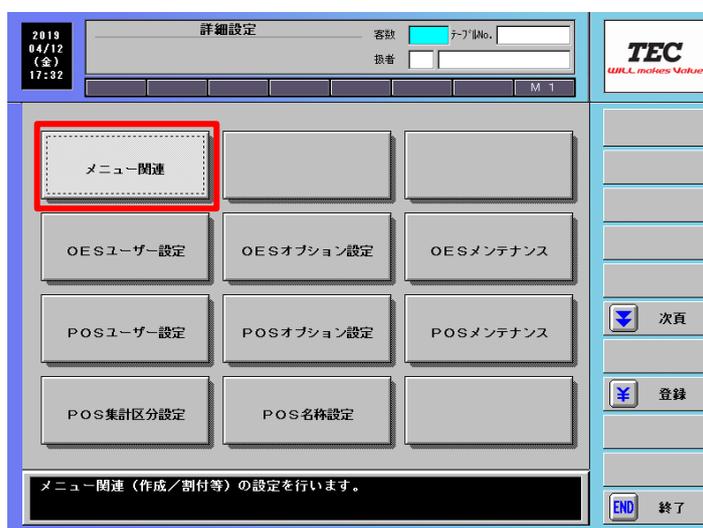
【メニュー関連】を押します。

2: メニューマスタ設定変更



【メニュー設定】を押します。

3: メニューマスタ設定変更



◆POSで設定する場合は
(設定ツールで設定する場合は
手順3~4は不要です。)

【メニュー関連】を押します。

4: メニューマスタ設定変更

2019
04/17
(水)
17:20

メニュー関連 客数: [] 予約No.: []
担当者: [] 責任者: []

TEC
UJLL makes Value

グループ設定 部門設定 **メニュー設定**

メニュー/機能キーの設定 Aディ/オーダー一括割付

まとめ売り設定 WTメニュー一括割付

POS用リフトメニューリンク PLU設定 店舗メニュー情報

登録

END 終了

グループの設定を行います。

【メニュー設定】を押します。

5: メニューマスタ設定変更

メニュー設定画面

登録件数: 835 件
変更件数: 2185 件

メニュー別	部門別	コード	メニュー名称	H Y L 規格	単価	DESK/CO
0011	18		ミックスビザ		1,000	
0015	02		クリームコロッケ	90-L 30x9	1,000	
0016	03		野菜コロッケ	野菜 30x9	800	
0017	03		コロッケ	30x9	800	
0018	02		ヒレカツ	11x87	700	
0019	02		ロースカツ	10-287	700	
0020	12		カツセット	カツ 1セット	800	
0051	05		ビーフカレー窗口	11x7 単-	550	
0052	05		チキンカレー窗口	11x7 単-	400	
0053	05		ポークカレー窗口	11x7 単-	500	
0054	05		ハンバーグ	ハン 1x2	600	
0055	05		オムライス	11x2	700	
0056	05		チキンライス	11x2	550	
0057	05		グラタン	11x9	600	
0058	05		カニピラフ	カニ 11x7	700	

編集するメニューを選択して下さい。

変更するメニューを選択します。

赤枠を押します。
(この例ではクリームコロッケを選択しています。)

6: メニューマスタ設定変更

メニュー設定画面

登録件数: 835 件
変更件数: 2185 件

メニュー別	部門別	コード	メニュー名称	H Y L 規格	単価	DESK/CO
0011	18		ミックスビザ		1,000	
0014	03		カニコロッケ	カニ 30x9	900	
0015	02		クリームコロッケ	90-L 30x9	1,000	
0016	03		野菜コロッケ	野菜 30x9	800	
0017	03		コロッケ	30x9	800	
0018	02		ヒレカツ	11x87	700	
0019	02		ロースカツ	10-287	700	
0020	12		カツセット	カツ 1セット	800	
0051	05		ビーフカレー窗口	11x7 単-	550	
0052	05		チキンカレー窗口	11x7 単-	400	
0053	05		ポークカレー窗口	11x7 単-	500	
0054	05		ハンバーグ	ハン 1x2	600	
0055	05		オムライス	11x2	700	
0056	05		チキンライス	11x2	550	
0057	05		グラタン	11x9	600	
0058	05		カニピラフ	カニ 11x7	700	

編集するメニューを選択して下さい。

【編集】を押します。

7: メニューマスタ設定変更

The screenshot shows the 'メニュー設定画面' (Menu Setting Screen) in '編集' (Edit) mode. The '単価' (Unit Price) field is highlighted with a red box and contains the value '1,100'. Other fields include '品名' (Item Name), '原価' (Cost), and '単価増分' (Unit Price Increase).

単価を変更します。

赤枠を押します。

1,100 円に単価変更するとして『1100』と入力します。

8: メニューマスタ設定変更

The screenshot shows the 'メニュー設定画面' (Menu Setting Screen) in '編集' (Edit) mode. The '詳細1' (Detail 1) tab is highlighted with a red box. The '単価' (Unit Price) field now contains '1100'. The '品名' (Item Name) is '餃子' (Gyoza).

【詳細1】を押します。

9: メニューマスタ設定変更

The screenshot shows the 'メニュー設定画面' (Menu Setting Screen) in '編集' (Edit) mode. The 'サブ単価' (Sub Unit Price) field is highlighted with a red box and contains '1100'. The '品名' (Item Name) is '餃子' (Gyoza). Other fields include 'サブ単価増分' (Sub Unit Price Increase) and 'サブ/セット増分' (Sub/Set Increase).

サブ単価を変更します。

赤枠を押します。

1,100 円に単価変更するとして『1100』と入力します。

**※本手順はサブメニューでは
ない場合は不要です。**

10: メニューマスタ設定変更

メニューマスタ設定画面の「編集」タブ。右側の「詳細2」ボタンが赤い枠で囲まれている。

【詳細2】を押します。

11: メニューマスタ設定変更

メニューマスタ設定画面の「編集」タブ。右側の「詳細2」ボタンが赤い枠で囲まれている。

【飲食/持ち帰り】を変更
します。

『飲食のみ』に設定します。
(この例では既に設定されて
いるので変更しません。)

12: メニューマスタ設定変更

メニューマスタ設定画面の「編集」タブ。右側の「詳細2」ボタンが赤い枠で囲まれている。

【税ステータス】を変更します。

『無し』に設定します。

13: メニューマスタ設定変更



【メモリ確定】を押します。

14: メニューマスタ設定変更



【はい】を押します。

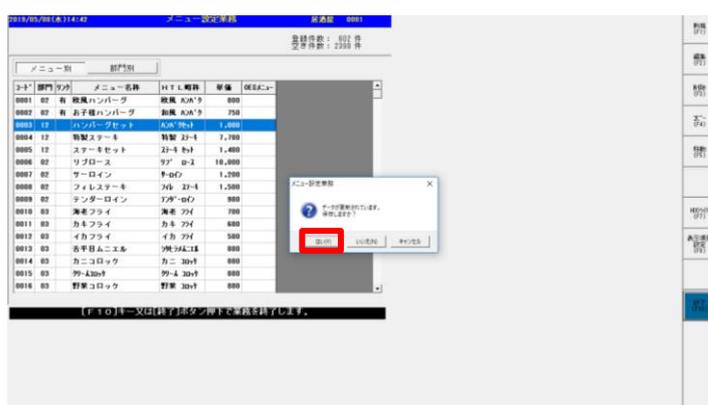
15: メニューマスタ設定変更



他メニューについても同様に設定を行います。
また必要に応じてイートインまたはテイクアウトメニューを新規に作成してください。

すべてのメニュー設定が完了したら、【終了】を押してください。

16: メニューマスタ設定変更



【はい】を押します。

終了後は初期画面まで
戻ってください。

17: メニューマスタ設定変更



◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 17 は不要です。)

【直前訂正】を押します。

終了後は初期画面まで
戻ってください。

2.4 PLU マスタ設定変更

PLU マスタはバーコードをスキャンすることで登録する商品を設定するマスタです。

PLU マスタの [消費税フラグ] を商品に応じて確認、変更を行います。

また、今回の増税のタイミングで単価を変更する場合は合わせて設定します。

- ① 単価を変更する場合は [単価] の変更を行います。
 - ② [消費税フラグ] を PLU に応じて確認、変更を行います。
- ※ [税ステータス] に『なし』を設定することで < 2.1 消費税設定変更 > で
[ステータスなし全メニュー課税対象] に設定した課税区分を設定できます。

**◆PLU マスタがない場合、本手順は不要です。 < 2.5 取引別レポート設定変更 > に
進んでください。**

**◆本手順では軽減税率適用対象外商品の単価変更を含めた設定として [消費税フラグ] に
『なし』を設定し、単価変更を行う手順についてご説明いたします。**

1: PLU マスタ設定変更



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~2は不要です。)

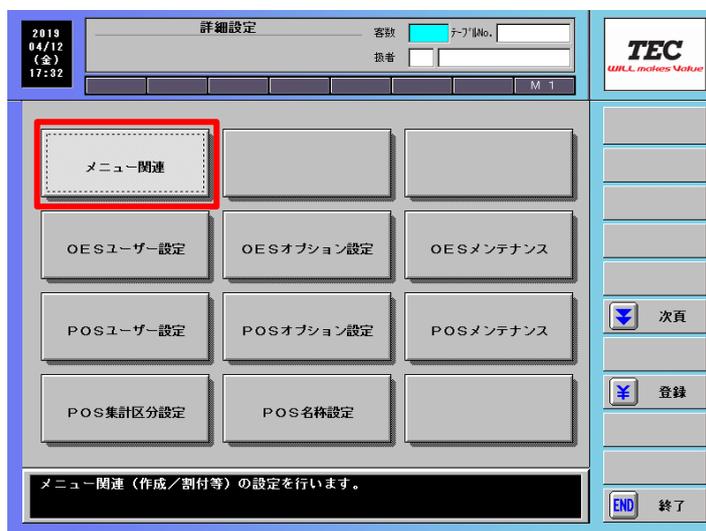
【POS設定】を押します。

2: PLU マスタ設定変更



【PLU】を押します。

3: PLU マスタ設定変更



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順3~4は不要です。)

【メニュー関連】を押します。

4: PLU マスタ設定変更

【PLU 設定】を押します。

5: PLU マスタ設定変更

変更するメニューを選択します。

赤枠をダブルクリックします。

(この例では冷凍ピザを選択しています。)

6: PLU マスタ設定変更

〔単価〕を変更します。

赤枠を押します。

1,100 円に単価変更するとして『1100』と入力します。

7: PLU マスタ設定変更

PLUファイル 訂正

PLU-ID	商品名称
0000049400823	冷凍ビザ
4901777305288	冷凍肉まん

PLU-ID: 0000049400823
商品名称: 冷凍ビザ

PLU

サブ部門: 10 ビザ
売上集計サブ: 店頭売上
単価: 1100
原単価: 300
自社コード: 1234567890123
消費税フラグ: **課税1**

単価を入力して下さい。(0~999999)

【消費税フラグ】を変更
します。赤枠を押します。

8: PLU マスタ設定変更

PLUファイル 訂正

PLU-ID	商品名称
0000049400823	冷凍ビザ
4901777305288	冷凍肉まん

PLU-ID: 0000049400823
商品名称: 冷凍ビザ

PLU

サブ部門: 10 ビザ
売上集計サブ: 店頭売上
単価: 1,100
原単価: 300
自社コード: 1234567890123
消費税フラグ: **なし**

リンクする消費税をドロップダウンリストから選択できます。

『なし』を選択します。

9: PLU マスタ設定変更

PLUファイル 訂正

PLU-ID	商品名称
0000049400823	冷凍ビザ
4901777305288	冷凍肉まん

PLU-ID: 0000049400823
商品名称: 冷凍ビザ

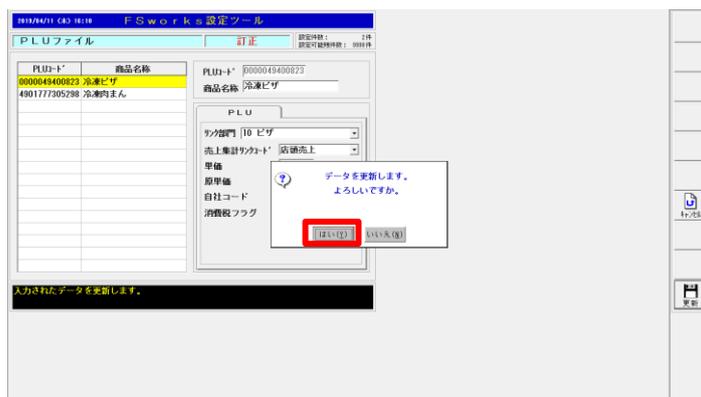
PLU

サブ部門: 10 ビザ
売上集計サブ: 店頭売上
単価: 1,100
原単価: 300
自社コード: 1234567890123
消費税フラグ: なし

リンクする消費税をドロップダウンリストから選択できます。

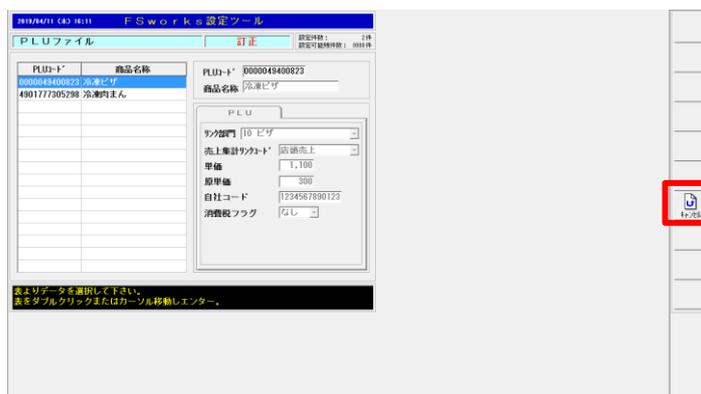
【更新】を押します。

10: PLU マスタ設定変更



【はい】を押します。

11: PLU マスタ設定変更



同様に他 PLU についても設定を行います。すべての PLU 設定が完了しましたら、【キャンセル】を選択して下さい。

12: PLU マスタ設定変更



【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

2.5 取引別レポート設定変更

取引別レポートに税率毎の課税額と課税対象（額）が印字されるように設定を行います。

税率毎の課税額と課税対象（額）はレポートの一番下に印字されるようにします。

- ① 一番下に印字されている項目の [出力番号] を確認します。
- ② <2.1 消費税設定変更> で設定した課税区分を確認します。（P.23 手順 16 参照）
- ③ ②で確認した課税区分項目の [出力番号] に①で確認した [出力番号] を元に設定を行っていきます。

◆シフト精算を行っている場合は、シフト精算レポートに税率毎の課税額と課税対象（額）が印字されるように設定を行います。

課税区分	項目	集計番号
1	課税 1 対象額	300
1	課税 1 税額	301
2	課税 2 対象額	302
2	課税 2 税額	303
3	課税 3 対象額	304
3	課税 3 税額	305
4	課税 4 対象額	306
4	課税 4 税額	307
5	課税 5 対象額	308
5	課税 5 税額	309

◆本手順では消費税設定の [課税区分 1] を 8%、[課税区分 3] を 10% で設定している場合の手順についてご説明いたします。

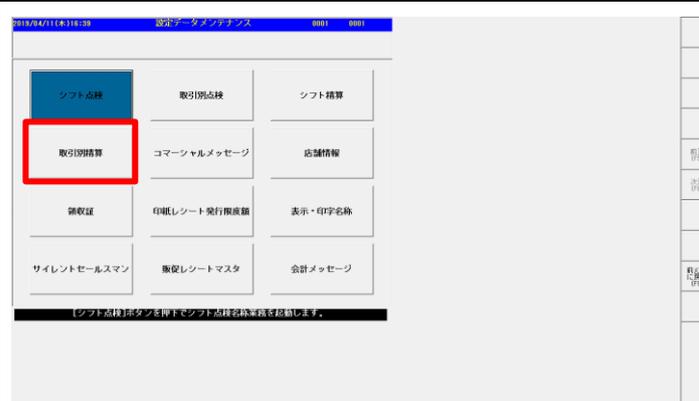
1: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



◆設定ツールで設定する場合
（POSで設定する場合は
手順1～2は不要です。）

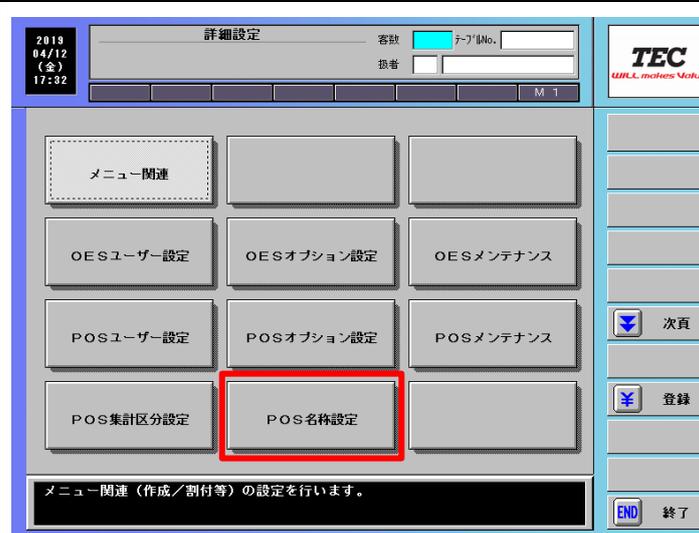
【POS名称設定】を押します。

2: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



【取引別精算】を押します。

3: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



◆POSで設定する場合
（設定ツールで設定する場合は
手順3～5は不要です。）

【POS名称設定】を押します。

4: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

2019 04/12 (金) 17:33

POS名称設定 客数 [] テブNo. []

振替 []

TEC ULL makes Value

取引別名称関連 表示・印字名称 店舗情報

領収証 コマーシャルメッセージ 販促レシートマスタ

会計メッセージ フッターメッセージ

取引別名称関連の設定を行います。

登録

END 終了

【取引別名称関連】を押します。

5: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

2019 04/12 (金) 17:33

取引別名称関連 客数 [] テブNo. []

振替 []

TEC ULL makes Value

取引別精算 シフト精算

取引別点検 シフト点検

取引別精算名称の設定を行います。

登録

END 終了

【取引別精算】を押します。

6: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

1919/04/11 (金) 18:48 F S w o r k s 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 課税額を印字する

集計番号	出力番号	名称	印字オプション	印字属性	印字位置
001	0	売上	23	通常	無し
002	0	客準備 (内税抜き)	11	通常	無し
003	50	客準備 (内税込み)	11	通常	無し
004	0	店売売上1 客準備	23	通常	無し
005	0	店売売上1 客準備	11	通常	無し
006	0	店売売上2 客準備	11	通常	無し
007	10	売上 総数、客数	23	縦角	無し
008	0	売上計1 客準備 (内税抜き)	11	通常	無し
009	0	売上計2 客準備 (内税抜き)	11	通常	無し
010	0	売上計3 客準備 (内税抜き)	11	通常	無し

集計オプション [00] 集計番号順 [出力番号順] 印字オプション [23] オプション参照

出力番号 [0] 印字属性 [通常] 縦角

名称 [売上] 客数 [内税] [無し] [右]

取引別レポート入力設定項目 単位文字 [] 入力範囲 [0 ~ 0]

データを訂正します。

課税額を印字する

【出力番号】を確認します。

【出力番号順】を押します。

7: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

1/19/2019 (木) 16:48 F-System 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算)

集計番号	出力番号	名称	印字ボタン	印字属性	アタラシ
029	1	メニュー販売(税抜き)	21	通常	無し
030	2	メニュー販売(税込)	21	通常	無し
035	3	PLU販売(税抜き)	21	通常	無し
036	4	PLU販売(税込)	21	通常	無し
041	0	集計	22	通常	無し
048	11	取引	31	通常	無し
050	12	取引	31	通常	無し
189	13	取引先払い合計(内税抜き)	31	通常	無し
006	18	期末集計	22	通常	無し
007	19	売上 集計、客数	23	通常	無し

集計ボタン番号 [029] 集計番号欄 [出力番号] 印字ボタン [21] アタラシ参照

出力番号 [0] 印字属性 [通常] [税込] [縦読み]

名称 [メニュー販売(税抜き)] アタラシ [無し] [右]

取引別レポート入力設定項目 単位文字 [] 入力範囲 [0 ~ 9]

出力番号が印刷に並び替わります。

【出力番号】『0』の項目があるまで下にスクロールします。

8: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

1/19/2019 (木) 16:48 F-System 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算)

集計番号	出力番号	名称	印字ボタン	印字属性	アタラシ
233	00	中学生以下	16	通常	無し
234	01	高校生	16	通常	無し
235	02	大学生	16	通常	無し
236	03	大学生	16	通常	無し
237	04	大人	16	通常	無し
001	0	計売上 客数	23	通常	無し
002	0	計売上 1 客単価	11	通常	無し
003	0	計売上 2 客単価	11	通常	無し
004	0	店舗売上 客数	23	通常	無し
005	0	店舗売上 1 客単価	11	通常	無し

集計ボタン番号 [017] 集計番号欄 [出力番号] 印字ボタン [21] アタラシ参照

出力番号 [0] 印字属性 [通常] [税込] [縦読み]

名称 [店内部門売上 (税抜)] アタラシ [無し] [右]

取引別レポート入力設定項目 単位文字 [] 入力範囲 [0 ~ 9]

出力番号が印刷に並び替わります。

【出力番号】『0』の一番最初の項目の上の【出力番号】を下記に記載して下さい。

出力番号

9: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

課税区分	項目	集計番号
1	課税 1 対象額	300
1	課税 1 税額	301
2	課税 2 対象額	302
2	課税 2 税額	303
3	課税 3 対象額	304
3	課税 3 税額	305
4	課税 4 対象額	306
4	課税 4 税額	307
5	課税 5 対象額	308
5	課税 5 税額	309

P.23 の手順 16 に記載した課税区分を確認して、対応する集計番号を下記に記載します。

8%課税区分 集計番号

対象額 _____

税額 _____

10%課税区分 集計番号

対象額 _____

税額 _____

10: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



手順 9 で確認した結果から
この例では課税 1 の課税対象
額を 8%課税対象額として
設定します。

【集計番号順】を押します。

11: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【集計番号】『300』を
選ぶために、下にスクロール
します。

12: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【集計番号】『300』の
【出力番号】をダブルクリック
します。

13: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' (F-Works Setting Tool) interface. At the top, it says '売上集計名称ファイル(取引別精算)' (Sales Consolidation Name File (Transaction Consolidation)). Below is a table with columns: '集計番号' (Consolidation No.), '出力番号' (Output No.), '名称' (Name), '印字マーク' (Print Mark), '印字属性' (Print Attribute), and 'フリック' (Flick). The row for '出力番号' 85 is highlighted in yellow. Below the table, there are input fields for '集計マーク' (Consolidation Mark) set to '300', '集計番号' (Consolidation No.), '出力番号' (Output No.), '印字マーク' (Print Mark) set to '0', and 'フリック参照' (Flick Reference). The '出力番号' field is highlighted with a red box. Other fields include '印字属性' (Print Attribute) with options for '通常' (Normal) and '縦向き' (Portrait), '名称' (Name) set to 'フリック', and 'フリック' (Flick) with options for '無し' (None) and '有り' (Yes). At the bottom, there is a note: '出力番号を入力して下さい。(0～600)' (Please enter the output number. (0~600)).

【出力番号】を設定します。

赤枠を押します。

14: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

This screenshot is identical to the previous one, but the '出力番号' (Output No.) field now contains the value '85' and is highlighted with a red box. The rest of the interface remains the same.

手順 8 で確認した出力番号に + 1した値を入力します。

この例では『85』と入力します。

15: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

This screenshot is identical to the previous one, but the '名称' (Name) field is now highlighted with a red box. The '出力番号' (Output No.) field still contains '85'.

【名称】を設定します。

赤枠を押します。

16: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



『8%課税対象』と
入力します。

※ 8%は全角文字で入力
してください。

17: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 17 は不要です。)

【はい】を押します。

18: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【印字パターン】を設定します。
赤枠を押します。

19: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	パターン
286	0		0	通常	無し
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
290	0		0	通常	無し
291	0		0	通常	無し
292	0		0	通常	無し
293	0		0	通常	無し
294	0		0	通常	無し
295	0		0	通常	無し

集計パターン番号: 300 | 集計番号: 出力番号 | 印字パターン: 11 | パターン参照

出力番号: 85 | 印字属性: 通常 | 報告角

名称: 8%課税対象 | パターン: 無し | 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字 | 入力範囲 | 0 ~ 0

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

『11』を選択します。
 ※パターン 11 は項目名と
 金額を印字するパターンです。

20: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	パターン
286	0		0	通常	無し
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
290	0		0	通常	無し
291	0		0	通常	無し
292	0		0	通常	無し
293	0		0	通常	無し
294	0		0	通常	無し
295	0		0	通常	無し

集計パターン番号: 300 | 集計番号: 出力番号 | 印字パターン: 11 | パターン参照

出力番号: 85 | 印字属性: 通常 | 報告角

名称: 8%課税対象 | パターン: 無し | 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字 | 入力範囲 | 0 ~ 0

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

【更新】を押します。

21: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	パターン
289	0		0	通常	無し
290	0		0	通常	無し
291	0		0	通常	無し
292	0		0	通常	無し
293	0		0	通常	無し
294	0		0	通常	無し
295	0		0	通常	無し
296	0		0	通常	無し
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し

集計パターン番号: 310 | 集計番号: 出力番号 | 印字パターン: 11 | パターン参照

出力番号: 85 | 印字属性: 通常 | 報告角

名称: 8%課税対象 | パターン: 無し | 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字 | 入力範囲 | 0 ~ 0

入力されたデータを更新します。

データを更新します。よろしいですか。

はい | いいえ

【はい】を押します。

22: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' (F-Works Setting Tool) interface. At the top, it says '売上集計名称ファイル(取引別精算)' (Sales Consolidation Name File (Transaction-wise Consolidation)). Below this is a table with columns: '集計番号 出力番号' (Consolidation No. Output No.), '名称' (Name), '印字A' (Print A), '印字B' (Print B), and '印字属性' (Print Attribute). The table lists items 298 through 318. A dialog box is open, displaying the message: '設定した名称は、他の売上集計名称テーブルにも反映します。' (The name you set will be reflected in other sales consolidation name tables as well.). At the bottom of the dialog, the 'はい' (Yes) button is highlighted with a red box.

【はい】を押します。

23: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' interface. The table below the header has columns: '集計番号 出力番号', '名称', '印字A', '印字B', and '印字属性'. Item 301 is highlighted in blue, and its '出力番号' (Output No.) field is selected with a mouse cursor. A red box highlights the '85' in the '85%課税対象' (85% Taxable) column for item 301. Below the table, the '集計番号' (Consolidation No.) is set to 301 and the '出力番号' (Output No.) is set to 0.

手順 9 で確認した結果から
この例では課税 1 の課税額を
8%課税額として設定します。

【集計番号】『301』の
【出力番号】をダブルクリック
します。

24: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' interface. The table below the header has columns: '集計番号 出力番号', '名称', '印字A', '印字B', and '印字属性'. Item 301 is highlighted in yellow, and its '出力番号' (Output No.) field is selected with a mouse cursor. A red box highlights the '0' in the '出力番号' field for item 301. Below the table, the '集計番号' (Consolidation No.) is set to 301 and the '出力番号' (Output No.) is set to 0.

【出力番号】を設定します。

赤枠を押します。

25: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/04/19 (木) 13:35 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aト>	印字属性	フリガナ
286	0		0	通常	無し
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
290	85	8%課税対象	11	通常	無し
291	0		0	通常	無し
292	0		0	通常	無し
293	0		0	通常	無し
294	0		0	通常	無し
295	0		0	通常	無し

集計A>番号 301 集計番号順 出力番号順 印字Aト> 0 Aト>参照

出力番号 86 印字属性 通常 縦読み

名称 フリガナ 無し 有り

取引別A>A>入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~

出力番号を入力して下さい。(0~600)

手順 14 で入力した出力番号に + 1 した値を入力します。

この例では『86』と入力します。

26: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/04/19 (木) 13:35 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aト>	印字属性	フリガナ
286	0		0	通常	無し
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
290	85	8%課税対象	11	通常	無し
291	0		0	通常	無し
292	0		0	通常	無し
293	0		0	通常	無し
294	0		0	通常	無し
295	0		0	通常	無し

集計A>番号 301 集計番号順 出力番号順 印字Aト> 0 Aト>参照

出力番号 86 印字属性 通常 縦読み

名称 赤枠 フリガナ 無し 有り

取引別A>A>入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~

出力番号を入力して下さい。(0~600)

〔名称〕を設定します。

赤枠を押します。

27: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/04/19 (木) 13:35 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aト>	印字属性	フリガナ
286	0		0	通常	無し
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
290	85	8%課税対象	11	通常	無し
291	0		0	通常	無し
292	0		0	通常	無し
293	0		0	通常	無し
294	0		0	通常	無し
295	0		0	通常	無し

集計A>番号 301 集計番号順 出力番号順 印字Aト> 0 Aト>参照

出力番号 86 印字属性 通常 縦読み

名称 8%課税額 フリガナ 無し 有り

取引別A>A>入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~

出力番号を入力して下さい。(0~600)

『8%課税額』と入力します。

※ 8%は全角文字で入力してください。

28: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

2019/05/08 (水) 14:37 ST-C10 FSworks設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

設定件数: 500件
設定可能条件数: 0件

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アガライン
299	0		0	通常	無し
300	0		0	通常	無し
301	0		0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0		0	通常	無し
305	0		0	通常	無し
306	0		0	通常	無し
307	0		0	通常	無し
308	0		0	通常	無し

設定した名称は、
他の売上集計名称テーブルにも
反映します。

はい(Y) いいえ(N)

集計テーブル番号 300 集計番号順 出力番号順 印字パターン 11 パターン参照

出力番号 85 印字属性 通常 縦倍角

名称 8%課税対象 アガライン 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

入力されたデータを更新します。

◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 28 は不要です。)

【はい】を押します。

29: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

2019/04/18 (木) 11:38 FSworks設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

設定件数: 500件
設定可能条件数: 0件

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アガライン
296	0		0	通常	無し
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	0		0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0		0	通常	無し
305	0		0	通常	無し

集計テーブル番号 301 集計番号順 出力番号順 印字パターン 11 パターン参照

出力番号 86 印字属性 通常 縦倍角

名称 8%課税対象 アガライン 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

名称を入力して下さい。(全角10文字、半角02文字)
設定した名称は他のテーブルにも反映します。

【印字パターン】を設定します。
赤枠を押します。

30: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

2019/04/18 (木) 11:38 FSworks設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

設定件数: 500件
設定可能条件数: 0件

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アガライン
296	0		0	通常	無し
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	0		0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0		0	通常	無し
305	0		0	通常	無し

集計テーブル番号 301 集計番号順 出力番号順 印字パターン 11 パターン参照

出力番号 86 印字属性 通常 縦倍角

名称 8%課税対象 アガライン 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

『11』を選択します。
※パターン 11 は項目名と
金額を印字するパターンです。

31: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/04/19 (木) 13:38 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aトーン	印字属性	アタラシ
296	0		0	通常	無し
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	0		0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0		0	通常	無し
305	0		0	通常	無し

集計番号 301 集計番号前 出力番号前 印字Aトーン 印字属性 アタラシ

出力番号 86 印字属性 通常 覆写角

名称 8%課税額 アタラシ 無し 有り

取引別への入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

印字の1ラインを入力して下さい。(0~99)

更新

【更新】を押します。

32: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/04/19 (木) 13:38 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aトーン	印字属性	アタラシ
296	0		0	通常	無し
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	0		0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0		0	通常	無し
305	0		0	通常	無し

集計番号 301 集計番号前 出力番号前 印字Aトーン 印字属性 アタラシ

出力番号 86 印字属性 通常 覆写角

名称 8%課税額 アタラシ 無し 有り

取引別への入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

入力されたデータを更新します。

データを更新します。よろしいですか。

はい

【はい】を押します。

33: 取引別レポート設定変更（取引別精算）

1919/04/19 (木) 13:38 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別精算) 訂正

集計番号	出力番号	名称	印字Aトーン	印字属性	アタラシ
296	0		0	通常	無し
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	0		0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0		0	通常	無し
305	0		0	通常	無し

集計番号 301 集計番号前 出力番号前 印字Aトーン 印字属性 アタラシ

出力番号 86 印字属性 通常 覆写角

名称 8%課税額 アタラシ 無し 有り

取引別への入力設定項目 単位文字 入力範囲 0 ~ 0

入力されたデータを更新します。

設定した名称は、他の売上集計名称テーブルにも反映します。

はい

【はい】を押します。

34: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



手順 9 で確認した結果から
この例では課税 3 の課税対象
額を 10%課税対象額として
設定します。

【集計番号】『304』の
【出力番号】をダブルクリック
します。

35: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



【出力番号】を設定します。
赤枠を押します。

36: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



手順 25 で入力した出力番号
に + 1 した値を入力します。
この例では『87』と入力します。

37: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【名称】を設定します。
赤枠を押します。

38: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



『10%課税対象』と
入力します。

※10は半角文字で入力、
%は全角文字で入力
してください。

39: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 39 は不要です。)

【はい】を押します。

40: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



[印字パターン] を設定します。
赤枠を押します。

41: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



『11』を選択します。
※パターン 11 は項目名と
金額を印字するパターンです。

42: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【更新】を押します。

43: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



【はい】を押します。

44: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



【はい】を押します。

45: 取引別レポート設定変更（取引別精算）



手順 9 で確認した結果から
この例では課税 3 の課税額を
10%課税額として設定します。

【集計番号】『305』の
【出力番号】をダブルクリック
します。

46: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' (F-Works Setting Tool) interface. At the top, it says '売上集計名称ファイル(取引別精算)' (Sales Consolidation Name File (Transaction-wise Consolidation)). Below this is a table with columns for '集計番号' (Consolidation Number), '出力番号' (Output Number), '名称' (Name), '印字A' (Print A), '印字B' (Print B), and '印字属性' (Print Attribute). The table lists various consolidation numbers and their corresponding output numbers and names. Below the table, there are several input fields: '集計番号' (Consolidation Number) with value '305', '出力番号' (Output Number) with value '0', '名称' (Name) with value 'アタラシ', and '取引別への入力設定項目' (Input Setting Item for Transaction-wise) with value '0'. The '出力番号' field is highlighted with a red box.

【出力番号】を設定します。

赤枠を押します。

47: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

This screenshot is similar to the previous one, but the '出力番号' (Output Number) field now contains the value '88' and is highlighted with a red box. The '名称' (Name) field still contains 'アタラシ'.

手順 36 で入力した出力番号に + 1 した値を入力します。

この例では『88』と入力します。

48: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

This screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' interface with the '名称' (Name) field highlighted in red. The '出力番号' (Output Number) field now contains '88' and the '名称' (Name) field contains 'アタラシ'.

【名称】を設定します。

赤枠を押します。

49: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

『10%課税額』と
入力します。

※10 は半角文字で入力、
%は全角文字で入力
してください。

50: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 50 は不要です。)

【はい】を押します。

51: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)

【印字パターン】を設定します。
赤枠を押します。

52: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



『11』を選択します。
 ※パターン 11 は項目名と
 金額を印字するパターンです。

53: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【更新】を押します。

54: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【はい】を押します。

55: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【はい】を押します。

56: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【キャンセル】を押します。

57: 取引別レポート設定変更 (取引別精算)



【終了】を押します。

58: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



◆設定ツールで設定する場合
(POS で設定する場合は
手順 58 は不要です。)

【取引別点検】を押します。

59: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 59 は不要です。)

【取引別点検】を押します。

60: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【集計番号】『300』を
選ぶために、下にスクロール
します。

61: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

集計番号	出力番号	名称	印字A* <input type="checkbox"/>	印字属性	フリ* <input type="checkbox"/>	ソ* <input type="checkbox"/>
297	0		0	通常	無し	
298	0		0	通常	無し	
299	0		0	通常	無し	
300	0	8%課税対象	0	通常	無し	
301	0	0%課税対象	0	通常	無し	
302	0		0	通常	無し	
303	0		0	通常	無し	
304	0	10%課税対象	0	通常	無し	
305	0	10%課税対象	0	通常	無し	
306	0		0	通常	無し	

集計A*番号 300 | 集計番号欄 | 出力番号欄 | 印字A* | 印字属性 | A*ソ* | 通常 | 縦読み

出力番号 | 印字属性 | 通常 | 縦読み

名称 | フリ*ソ* | 無し | 有り

取引別フリ*A*入力設定項目 | 単位文字 | | 入力範囲 | |

[集計番号] 『300』の
[出力番号] をダブルクリック
します。

62: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

集計番号	出力番号	名称	印字A* <input type="checkbox"/>	印字属性	フリ* <input type="checkbox"/>	ソ* <input type="checkbox"/>
297	0		0	通常	無し	
298	0		0	通常	無し	
299	0		0	通常	無し	
300	0	8%課税対象	0	通常	無し	
301	0	0%課税対象	0	通常	無し	
302	0		0	通常	無し	
303	0		0	通常	無し	
304	0	10%課税対象	0	通常	無し	
305	0	10%課税対象	0	通常	無し	
306	0		0	通常	無し	

集計A*番号 300 | 集計番号欄 | 出力番号欄 | 印字A* | 印字属性 | A*ソ* | 通常 | 縦読み

出力番号 | 印字属性 | 通常 | 縦読み

名称 | フリ*ソ* | 無し | 有り

取引別フリ*A*入力設定項目 | 単位文字 | | 入力範囲 | |

出力番号を入力して下さい。(0~500)

[出力番号] を設定します。
赤枠を押します。

63: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

集計番号	出力番号	名称	印字A* <input type="checkbox"/>	印字属性	フリ* <input type="checkbox"/>	ソ* <input type="checkbox"/>
297	0		0	通常	無し	
298	0		0	通常	無し	
299	0		0	通常	無し	
300	0	8%課税対象	0	通常	無し	
301	0	0%課税対象	0	通常	無し	
302	0		0	通常	無し	
303	0		0	通常	無し	
304	0	10%課税対象	0	通常	無し	
305	0	10%課税対象	0	通常	無し	
306	0		0	通常	無し	

集計A*番号 300 | 集計番号欄 | 出力番号欄 | 印字A* | 印字属性 | A*ソ* | 通常 | 縦読み

出力番号 | 印字属性 | 通常 | 縦読み

名称 | フリ*ソ* | 無し | 有り

取引別フリ*A*入力設定項目 | 単位文字 | | 入力範囲 | |

出力番号を入力して下さい。(0~500)

手順 14 で入力した出力番号
の値を入力します。

この例では『85』と入力します。

64: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

10/19/2018 (木) 13:39 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別点検) 訂正 設定日時: 2018/10/19 設定可能日時: 2018/10/19

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	フリガナ
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	0	8%課税対象	0	通常	無し
301	0	8%課税額	0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0	10%課税対象	0	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

集計番号: 300 | 集計番号前: | 出力番号前: | 印字パターン: 0 | 印字属性: 通常 | フリガナ: 無し

出力番号: 85 | 印字属性: 通常 | フリガナ: 無し

名称: 8%課税対象 | フリガナ: | 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字: | 入力範囲: 0 ~ 0

出力番号を入力して下さい。(0~600)

【印字パターン】を設定します。

赤枠を押します。

65: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

10/19/2018 (木) 13:39 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別点検) 訂正 設定日時: 2018/10/19 設定可能日時: 2018/10/19

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	フリガナ
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	0	8%課税対象	0	通常	無し
301	0	8%課税額	0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0	10%課税対象	0	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

集計番号: 300 | 集計番号前: | 出力番号前: | 印字パターン: 11 | 印字属性: 通常 | フリガナ: 無し

出力番号: 85 | 印字属性: 通常 | フリガナ: 無し

名称: 8%課税対象 | フリガナ: | 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字: | 入力範囲: 0 ~ 0

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

『11』を選択します。

※パターン 11 は項目名と金額を印字するパターンです。

66: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

10/19/2018 (木) 13:39 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別点検) 訂正 設定日時: 2018/10/19 設定可能日時: 2018/10/19

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	フリガナ
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	0	8%課税対象	0	通常	無し
301	0	8%課税額	0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0	10%課税対象	0	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

集計番号: 300 | 集計番号前: | 出力番号前: | 印字パターン: 11 | 印字属性: 通常 | フリガナ: 無し

出力番号: 85 | 印字属性: 通常 | フリガナ: 無し

名称: 8%課税対象 | フリガナ: | 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字: | 入力範囲: 0 ~ 0

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

【更新】を押します。

67: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【はい】を押します。

68: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【集計番号】『301』の
【出力番号】をダブルクリック
します。

69: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【出力番号】を設定します。
赤枠を押します。

70: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	印字属性
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
300	0	8%課税対象	0	通常	無し
301	0	0%課税額	0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0	10%課税対象	0	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

編集パターン番号: 300 | 集計番号: | 出力番号: | 印字パターン: 0 | パターン: | 印字属性: 通常 縦格角

出力番号: 86 | 印字属性: 通常 縦格角

名称: 8%課税対象 | パターン: | 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字: | 入力範囲: | 0 ~ | 0

出力番号を入力して下さい。(0~600)

手順 25 で入力した出力番号の値を入力します。

この例では『86』と入力します。

71: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	印字属性
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
300	85	0%課税対象	11	通常	無し
301	0	0%課税額	0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0	10%課税対象	0	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

編集パターン番号: 301 | 集計番号: | 出力番号: | 印字パターン: 0 | パターン: | 印字属性: 通常 縦格角

出力番号: 86 | 印字属性: 通常 縦格角

名称: 0%課税額 | パターン: | 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字: | 入力範囲: | 0 ~ | 0

出力番号を入力して下さい。(0~600)

【印字パターン】を設定します。

赤枠を押します。

72: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	印字属性
287	0		0	通常	無し
288	0		0	通常	無し
289	0		0	通常	無し
300	85	0%課税対象	11	通常	無し
301	0	0%課税額	0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0	10%課税対象	0	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

編集パターン番号: 301 | 集計番号: | 出力番号: | 印字パターン: 11 | パターン: | 印字属性: 通常 縦格角

出力番号: 86 | 印字属性: 通常 縦格角

名称: 0%課税額 | パターン: | 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 | 単位文字: | 入力範囲: | 13 ~ | 17

印字パターンを入力して下さい。(0~99)

『11』を選択します。

※パターン 11 は項目名と金額を印字するパターンです。

73: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【更新】を押します。

74: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【はい】を押します。

75: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【集計番号】『304』の
【出力番号】をダブルクリック
します。

76: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' (F-Works Setting Tool) interface. At the top, it says '売上集計名称ファイル(取引別点検)' (Sales Consolidation Name File (Transaction Check)). Below this is a table with columns for '集計番号' (Consolidation Number), '出力番号' (Output Number), '名称' (Name), '印字パターン' (Print Pattern), and '印字属性' (Print Attribute). The row for '10%課税対象' (10% Taxable) is highlighted in yellow, and its '出力番号' (Output Number) is set to 304. Below the table, there are input fields for '集計番号' (304), '出力番号' (304), '名称' (10%課税対象), and '印字パターン' (0). A red box highlights the '出力番号' (Output Number) field.

[出力番号] を設定します。

赤枠を押します。

77: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' (F-Works Setting Tool) interface. The '出力番号' (Output Number) field is now set to 87. A red box highlights the '出力番号' (Output Number) field.

手順 36 で入力した出力番号の値を入力します。

この例では『87』と入力します。

78: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

The screenshot shows the 'F-Works 設定ツール' (F-Works Setting Tool) interface. The '印字パターン' (Print Pattern) field is now set to 0. A red box highlights the '印字パターン' (Print Pattern) field.

[印字パターン] を設定します。

赤枠を押します。

79: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



『11』を選択します。
 ※パターン 11 は項目名と金額を印字するパターンです。

80: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【更新】を押します。

81: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【はい】を押します。

82: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

1619/04/18 (木) 13:39 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別点検) 訂正 設定日時: 1619/04/18 設定可能種別数: 0/10

集計番号	出力番号	名称	印字A*タブ	印字属性	フリック*タブ
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	88	8%課税額	11	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0	10%課税対象	11	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

集計A*番号: 305 集計番号順 出力番号順 印字A*タブ: 0 A*タブ参照

出力番号: 0 印字属性: 通常 縦読み

名称: 10%課税額 フリック*タブ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

よりデータを選択して下さい。赤をダブルクリックまたはカーソル移動しエントリ。名称の設定は取引別点検で行って下さい。

[集計番号]『305』の
[出力番号] をダブルクリック
します。

83: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

1619/04/18 (木) 13:39 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別点検) 訂正 設定日時: 1619/04/18 設定可能種別数: 0/10

集計番号	出力番号	名称	印字A*タブ	印字属性	フリック*タブ
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	88	8%課税額	11	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	87	10%課税対象	11	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

集計A*番号: 305 集計番号順 出力番号順 印字A*タブ: 0 A*タブ参照

出力番号: 0 印字属性: 通常 縦読み

名称: 10%課税額 フリック*タブ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

出力番号を入力して下さい。(0~500)

[出力番号] を設定します。
赤枠を押します。

84: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)

1619/04/18 (木) 13:39 F-Works 設定ツール

売上集計名称ファイル(取引別点検) 訂正 設定日時: 1619/04/18 設定可能種別数: 0/10

集計番号	出力番号	名称	印字A*タブ	印字属性	フリック*タブ
297	0		0	通常	無し
298	0		0	通常	無し
299	0		0	通常	無し
300	85	8%課税対象	11	通常	無し
301	88	8%課税額	11	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	87	10%課税対象	11	通常	無し
305	0	10%課税額	0	通常	無し
306	0		0	通常	無し

集計A*番号: 305 集計番号順 出力番号順 印字A*タブ: 0 A*タブ参照

出力番号: 0 印字属性: 通常 縦読み

名称: 10%課税額 フリック*タブ: 無し 有り

取引別レポート入力設定項目 単位文字: 入力範囲: 0 ~ 0

出力番号を入力して下さい。(0~500)

手順 47 で入力した出力番号
の値を入力します。

この例では『88』と入力します。

85: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



[印字パターン] を設定します。
赤枠を押します。

86: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



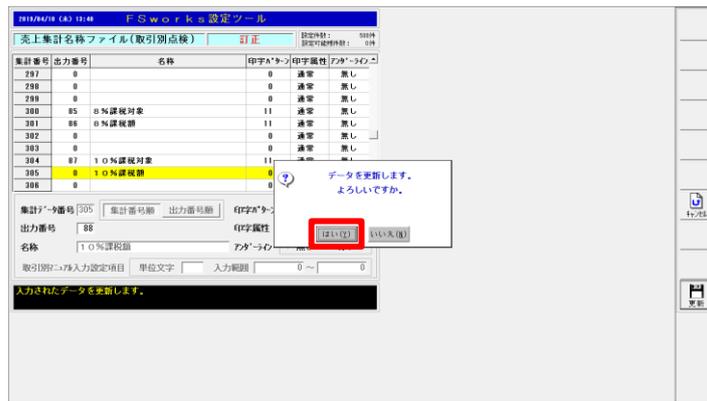
『11』を選択します。
※パターン 11 は項目名と
金額を印字するパターンです。

87: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【更新】を押します。

88: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【はい】を押します。

89: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【キャンセル】を押します。

90: 取引別レポート設定変更 (取引別点検)



【終了】を押します。

91: 取引別レポート設定変更 (シフト精算)



◆設定ツールで設定する場合
(POS で設定する場合は
手順 91 は不要です。)

【シフト精算】を押します。

92: 取引別レポート設定変更 (シフト精算)



◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 92 は不要です。)

【シフト精算】を押します。

93: 取引別レポート設定変更 (シフト精算)



手順 60~90 同様に税率毎の
課税額と課税対象額の [出力
番号] と [印字パター] の
設定をします。

※シフト精算、シフト点検設定
はシフト精算運用を行って
いない場合は不要です。

94: 取引別レポート設定変更 (シフト点検)



◆設定ツールで設定する場合
(POS で設定する場合は
手順 94 は不要です。)

【シフト点検】を押します。

95: 取引別レポート設定変更 (シフト点検)



◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 95 は不要です。)

【シフト点検】を押します。

96: 取引別レポート設定変更 (シフト点検)



手順 60~90 同様に税率毎の
課税額と課税対象額の [出力
番号] と [印字パターン] の
設定をします。

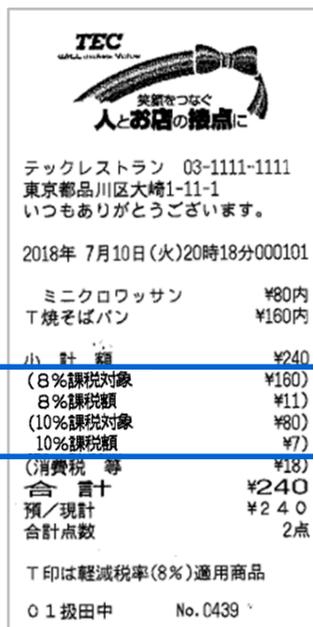
終了後は初期画面まで
戻ってください。

※シフト精算、シフト点検設定
はシフト精算運用を行って
いない場合は不要です。

2.6 レシート課税額/課税対象額印字設定変更

レシートに税率毎の課税額と課税対象額が印字されるように設定を行います。

- ◆本手順では外税運用で現状消費税印字を行っている場合の設定として税率毎の外税対象（額）、税率毎の外税額を印字される様にする手順についてご説明します。
 - ◆内税運用の場合は、〈レシート印字と設定項目関連図〉を参考に外税、外税対象（額）を内税、内税対象（額）に置き換えて設定してください。
- 名称の設定は2.5 取引別レポート設定変更 で設定した名称が印字されます。



TEC	
笑顔をつなぐ 人とお店の接点に	
テックレストラン 03-1111-1111 東京都品川区大崎1-11-1 いつもありがとうございます。	
2018年 7月10日(火)20時18分000101	
ミニクワッサン	¥80内
T焼そばパン	¥160内
小計額	¥240
(8%課税対象)	¥160)
8%課税額	¥11)
(10%課税対象)	¥80)
10%課税額	¥7)
(消費税 等)	¥18)
合 計	¥240
預/現計	¥240
合計点数	2点
T印は軽減税率(8%)適用商品	
O1 扱田中	No.0439

税率毎の課税額と課税対象額印字

レシート印字と設定項目関連図

印字イメージ	設定項目																																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>テックレストラン 03-12345-6789</p> <p>東京都品川区大崎</p> <p>① いつもご利用ありがとうございます</p> <p>2019年10月10日(木)10時10分010001</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">② 牛丼</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">③ ¥300外</td> </tr> <tr> <td>T牛丼</td> <td style="text-align: right;">¥300外</td> </tr> <tr> <td>豚丼</td> <td style="text-align: right;">¥320内</td> </tr> <tr> <td>T豚丼</td> <td style="text-align: right;">¥320内</td> </tr> </table> <p>小計額 ¥1,246</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">④ (8%外税対象)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">¥300</td> </tr> <tr> <td>8%外税額</td> <td style="text-align: right;">¥24</td> </tr> <tr> <td>(10%外税対象)</td> <td style="text-align: right;">¥300</td> </tr> <tr> <td>10%外税額</td> <td style="text-align: right;">¥30</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">⑤ (外税対象額)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">¥600</td> </tr> <tr> <td>外税</td> <td style="text-align: right;">¥54</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">⑥ (8%内税対象)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">¥320</td> </tr> <tr> <td>8%内税額</td> <td style="text-align: right;">¥23</td> </tr> <tr> <td>(10%内税対象)</td> <td style="text-align: right;">¥326</td> </tr> <tr> <td>10%内税額</td> <td style="text-align: right;">¥29</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">⑦ (内税対象額)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">¥646</td> </tr> <tr> <td>内税</td> <td style="text-align: right;">¥52</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">⑧ (消費税対象額)</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">¥1,246</td> </tr> <tr> <td>(消費税等)</td> <td style="text-align: right;">¥106</td> </tr> </table> <p>合計 ¥1,300</p> <p>預/現計 ¥1,300</p> <p>⑨ (消費税等 ¥106)</p> <p>⑩ T印は軽減税率(8%)適用商品</p> <p>01扱XX No.0010</p></div>	② 牛丼	③ ¥300外	T牛丼	¥300外	豚丼	¥320内	T豚丼	¥320内	④ (8%外税対象)	¥300	8%外税額	¥24	(10%外税対象)	¥300	10%外税額	¥30	⑤ (外税対象額)	¥600	外税	¥54	⑥ (8%内税対象)	¥320	8%内税額	¥23	(10%内税対象)	¥326	10%内税額	¥29	⑦ (内税対象額)	¥646	内税	¥52	⑧ (消費税対象額)	¥1,246	(消費税等)	¥106	<p>① コマーシャルメッセージ (最大5行) 設定箇所: 「POS 名称設定」「コマーシャルメッセージ」 [名称] に文言を設定し、[印字] を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>② Tマーク 設定箇所: 「メニュー関連」「メニュー設定」 [飲食/持帰] を『両方可』または『持帰』に設定します。 メニュー登録時にテイクアウト登録を行うと印字されます。</p> <p>③ 課税マーク 設定箇所: 「CCP フォーマット」「名称設定」 [税1~税5記号] の [名称] に印字する税種を設定すると印字されます。</p> <p>④ 外税税率毎の課税対象額/課税額 設定箇所: 「システムオプション設定」「印字設定1」または「印字設定2」 (④~⑧共通) [合計前 課税毎 外税対象額] を『する』に設定すると印字されます。 [合計前 課税毎 外税額] を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>⑤ 外税の課税対象額/課税額 [合計印字前外税対象額] を『する』に設定すると印字されます。 [合計前 外税額] を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>⑥ 内税税率毎の課税対象額/課税額 [合計前 課税毎 内税対象額] を『する』に設定すると印字されます。 [合計前 課税毎 内税額] を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>⑦ 内税の課税対象額/課税額 [合計印字前内税対象額] を『する』に設定すると印字されます。 [合計印字前内税額] を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>⑧ 消費税の課税対象額/課税額 [合計印字前消費税合計対象額] を『する』に設定すると印字されます。 [合計印字前消費税合計額] を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>⑨ 支払いメディア毎の消費税 設定箇所: 「システムオプション設定」「印字設定1」 [支払メディア毎消費税印字] を『する』に設定すると印字されます。</p> <p>⑩ 軽減税率対象品目説明文 (最大5行) 設定箇所: 「POS 名称設定」「フッターメッセージ」 [名称] に軽減税率対象品目説明文を設定し、[印字] を『する』に設定すると印字されます。</p>
② 牛丼	③ ¥300外																																				
T牛丼	¥300外																																				
豚丼	¥320内																																				
T豚丼	¥320内																																				
④ (8%外税対象)	¥300																																				
8%外税額	¥24																																				
(10%外税対象)	¥300																																				
10%外税額	¥30																																				
⑤ (外税対象額)	¥600																																				
外税	¥54																																				
⑥ (8%内税対象)	¥320																																				
8%内税額	¥23																																				
(10%内税対象)	¥326																																				
10%内税額	¥29																																				
⑦ (内税対象額)	¥646																																				
内税	¥52																																				
⑧ (消費税対象額)	¥1,246																																				
(消費税等)	¥106																																				

1: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1は不要です。)

【システムオプション】を押します。

2: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順2~6は不要です。)

【終了】を押します。

3: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



【終了】を押します。

4: レシート課税額/課税対象額印字設定変更

【システムメンテ】を押します。

5: レシート課税額/課税対象額印字設定変更

暗証番号として『1414』と入力します。

6: レシート課税額/課税対象額印字設定変更

【システムオプション設定】を押します。

7: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



【編集】を押します。

8: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



レシート印字内容変更を行います。この例では

税率毎の外税額/対象額を印字されるように設定します。

P.80 の <レシート印字と設定項目関連図> を参考に、設定を行ってください。

9: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



【印字設定(2)】を押します。

10: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



税率毎の外税対象額が
印字される様に設定します。

[合計前 課税毎 外税対象
額] を『あり』に設定します。

11: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



税率毎の外税額が
印字される様に設定します。

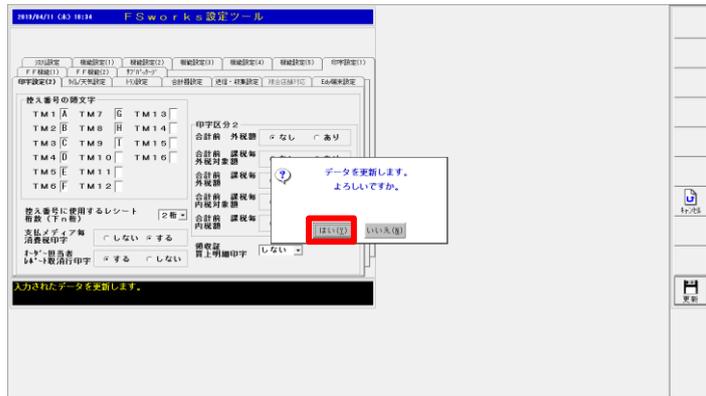
[合計前 課税毎 外税額]
を『あり』に設定します。

12: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



【更新】を押します。

13: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



【はい】を押します。

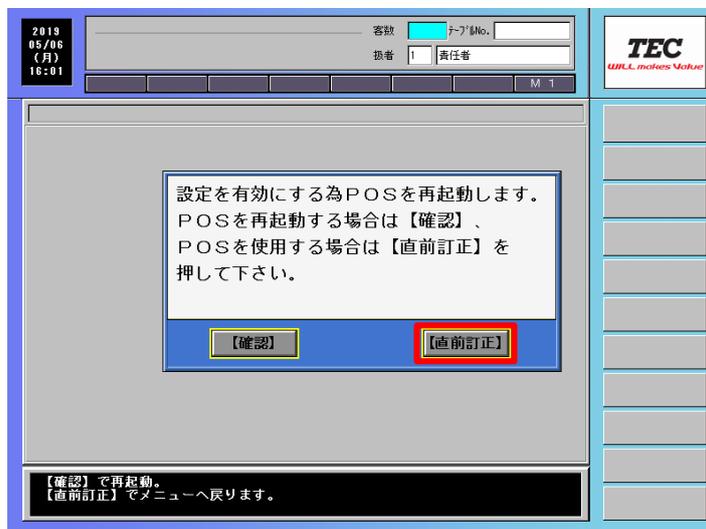
14: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

15: レシート課税額/課税対象額印字設定変更



◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 18 は不要です。)

【直前訂正】を押します。
終了後は初期画面まで
戻ってください。

2.7 レシート軽減税率対象品目説明文を追加

レシートに軽減税率対象品目がある旨の説明文が印字されるように設定を行います。

- ◆ **【フッターメッセージ】** 設定はバージョンが FSworks の場合は V15 以降、ST-C10 の場合は V4 の場合のみ可能です。
対象バージョンではない場合は **【商業メッセージ】** に軽減税率対象品目がある旨の説明文を設定してください。

TEC 美顔をつなぐ 人とお店の接点に	
テックレストラン 03-1111-1111 東京都品川区大崎1-11-1 いつもありがとうございます。	
2018年 7月10日(火)20時18分000101	
マイクロワッサン	¥80内
T 焼そばパン	¥160内
小計額	¥240
(8%課税対象)	¥160
8%課税額	¥11
(10%課税対象)	¥80
10%課税額	¥7
(消費税等)	¥18
合 計	¥240
預/現計	¥240
合計点数	2点
T 印は軽減税率(8%)適用商品	
O 1 扱田中 No. 0439	

軽減税率対象品目がある旨を説明

1: レシート軽減税率対象品目説明文を追加



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~3は不要です。)

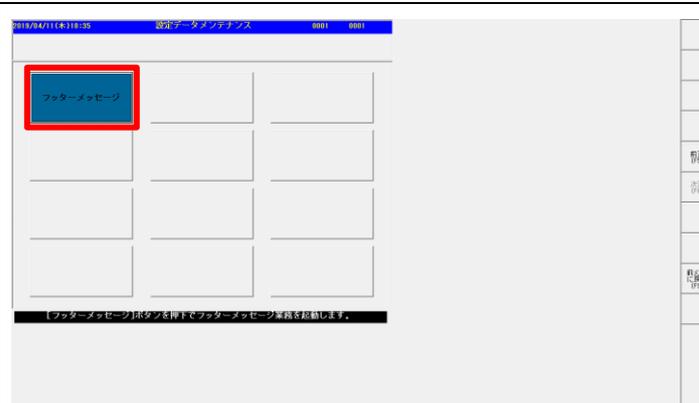
【POS名称設定】を押します。

2: レシート軽減税率対象品目説明文を追加



【次頁】を押します。

3: レシート軽減税率対象品目説明文を追加



【フッターメッセージ】を押します。

4: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 4~5 は不要です。)

【POS 名称設定】を押します。

5: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

【フッターメッセージ】を押します。

6: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

【編集】を押します。

行数	印字	名称
1行目	[しない]	<input type="text"/>
2行目	[しない]	<input type="text"/>
3行目	[しない]	<input type="text"/>
4行目	[しない]	<input type="text"/>
5行目	[しない]	<input type="text"/>

データを編集します。

7: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

行目	印字	名称
1行目	しない	
2行目	しない	
3行目	しない	
4行目	しない	
5行目	しない	

リンクする印字をドロップダウンリストから選択できます。

1 行目の印字設定を変更
します。

赤枠を押します。

8: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

行目	印字	名称
1行目	しない	
2行目	する	
3行目	しない	
4行目	しない	
5行目	しない	

リンクする印字をドロップダウンリストから選択できます。

『する』を選択します。

9: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

行目	印字	名称
1行目	する	
2行目	しない	
3行目	しない	
4行目	しない	
5行目	しない	

名称を入力して下さい。(全角16文字、半角32文字)

[名称] を設定します。

赤枠を押します。

10: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

10/19/2011 (木) 10:16 F S w o r k s 設定ツール
フッターメッセージファイル

行目	印字	名称
1行目	する	T印は軽減税率適用商品
2行目	しない	
3行目	しない	
4行目	しない	
5行目	しない	

名称を入力して下さい。(全角16文字、半角32文字)

『T印は軽減税率適用商品』
と入力します。

**※Tは全角文字で入力
してください。**

11: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

10/19/2011 (木) 10:16 F S w o r k s 設定ツール
フッターメッセージファイル

行目	印字	名称
1行目	する	T印は軽減税率適用商品
2行目	しない	
3行目	しない	
4行目	しない	
5行目	しない	

名称を入力して下さい。(全角16文字、半角32文字)

【更新】を押します。

12: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

10/19/2011 (木) 10:16 F S w o r k s 設定ツール
フッターメッセージファイル

行目	印字	名称
1行目	する	T印は軽減税率適用商品
2行目	しない	
3行目	しない	
4行目	しない	
5行目	しない	

データを更新します。
よろしいですか。

はい(Y) いいえ(N)

入力されたデータを更新します。

【はい】を押します。

13: レシート軽減税率対象品目説明文を追加

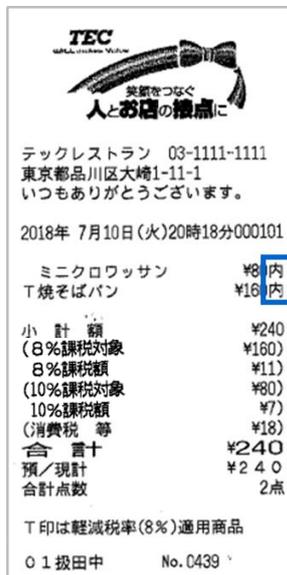
【終了】を押します。
終了後は初期画面まで
戻ってください。

2.8 レシート税種マーク設定変更

新しく追加した課税区分のメニューでレシート上の税種マークが印字されるように設定を行います。

- ① CCP フォーマット設定で税マークを印字する様に設定します。

◆本手順では【課税1】と【課税3】を外税で運用している場合に、【課税1】と【課税3】に税種マーク『外』が印字されるようにする設定する手順ついでご説明いたします。



課税マーク

1: レシート税種マーク設定変更



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~2は不要です。)

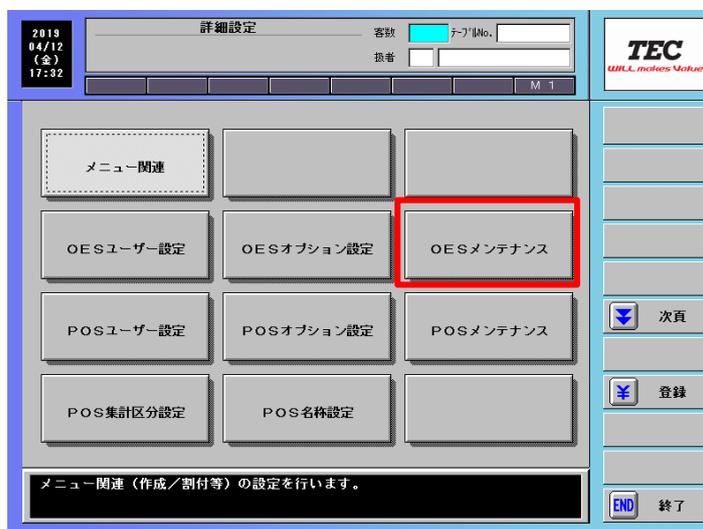
【OESユーザー設定】を
押します。

2: レシート税種マーク設定変更



【CCPフォーマット設定】を
押します。

3: レシート税種マーク設定変更



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順3~4は不要です。)

【OESメンテナンス】を
押します。

4: レシート税種マーク設定変更



【CCPフォーマット】を押します。

5: レシート税種マーク設定変更



【名称設定】を押します。

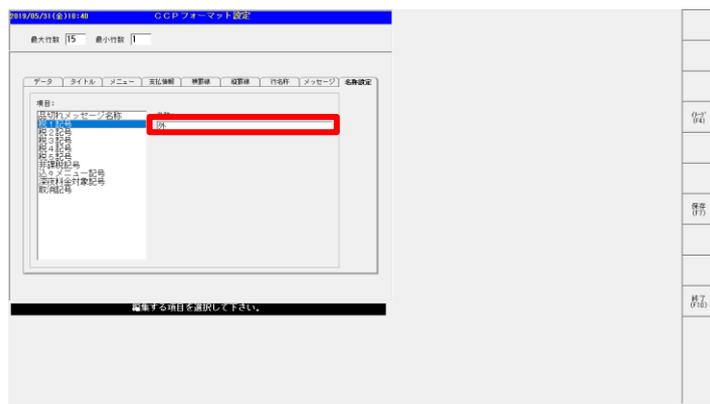
6: レシート税種マーク設定変更



税種マークの設定をします。
P.23 の手順 16 を確認し、
記載した課税区分の設定を
します。

今回は [税1記号] と
[税3記号] を設定します。
赤枠を押します。

7: レシート税種マーク設定変更



[税種マーク] を入力します。
P.23 の手順 16 を確認し、
記録した税種を入力します。

赤枠を押します。

『外』と入力します。
(この例では既に設定されて
いるので入力しません。)

8: レシート税種マーク設定変更



赤枠を押します。

9: レシート税種マーク設定変更



[税種マーク] を入力します。
P.23 の手順 16 を確認し、
記録した税種を入力します。

赤枠を押します。

『外』と入力します。

10: レシート税種マーク設定変更



【保存】を押します。

11: レシート税種マーク設定変更



【はい】を押します。

12: レシート税種マーク設定変更



【終了】を押します。

終了後は初期画面まで
戻ってください。

2.9 領収証買上明細印字設定

領収証に取引内容が記載された買上明細が印字されるように設定を行います。

〔領収証買上明細印字〕設定は、領収証の発行毎に明細印字を発行するか否かで設定が異なります。

発行毎に明細印字を発行するか否かを確認する場合は『手動』

全ての領収証で明細印字を行う場合は『する』に設定します。

◆領収証買上明細設定はバージョンが FSworks の場合は V15 以降、ST-C10 の場合は V4 の場合のみ可能です。

◆本手順では領収証を分割発行する運用※で、〔領収証買上明細印字〕を『手動』に設定する手順についてご説明いたします。

※領収証を分割発行した場合、買上明細は印字されませんのでご注意ください。

領収証 2019年 2月14日(木)		領収証 2019年 2月14日(木)06時34分000101
様 預/現計 ¥1,803 (消費税等 155円を含みます) (但し、飲食代として) レストラン TEC 大崎店 東京都品川区東五反田2-17-2 TEL: 03-1234-5678	※※※ 見 本 ※※※ 担当者 0001-0166	小計 ¥1,803 (8%課税対象 ¥500) (8%課税額 ¥37) (10%内税対象 ¥1,303) (10%内税額 ¥118) 合計 ¥1,803 印は軽減税率(8%)適用商品 登録番号 12345680123456
※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。		

買上明細

1: 領収証買上明細印字設定



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1は不要です。)

【システムオプション】を押します。

2: 領収証買上明細印字設定



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順2～6は不要です。)

【終了】を押します。

3: 領収証買上明細印字設定



【終了】を押します。

4: 領収証買上明細印字設定

2019
04/12
(金)
17:32

業務選択メニュー

客数 [] テプ№ []
振替 []

TEC
URL makes Value

設定 ユーザー保守業務 システムメンテ

リカバリ送受信

かんたん設定

前頁

登録

設定業務を行います。

【システムメンテ】を押します。

5: 領収証買上明細印字設定

2019
04/12
(金)
17:34

業務選択メニュー

客数 [] テプ№ []
振替 []

TEC
URL makes Value

暗証番号チェック

暗証番号 []

7 8 9
4 5 6
1 2 3
0

クリアー
戻る
確定

前頁

登録

システムメンテ業務を行います。
この業務はチェックサービスマンのみ操作が行えます。

暗証番号として『1414』と
入力します。

6: 領収証買上明細印字設定

2019
04/12
(金)
17:34

システムメンテ

客数 [] テプ№ []
振替 []

TEC
URL makes Value

設定読み込み:更新... プログラム更新 配信業務

データ出力 自局設定 各種番号設定

ログ表示/印字 インラインテスト ネットワーク設定

リカバリ保存/復元 外部機器ポート設定 システムオプション設定

次頁

登録

終了

POSで使用する各種設定データを読み込み、更新します。
注意: ネットワークに関係する設定ファイルも更新します。

【システムオプション設定】を押します。

7: 領収証買上明細印字設定



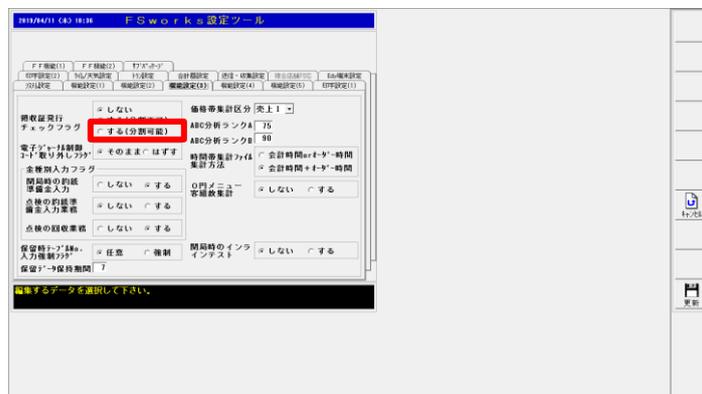
【編集】を押します。

8: 領収証買上明細印字設定



【機能設定(3)】を押します。

9: 領収証買上明細印字設定



【領収証発行チェックフラグ】を設定します。

『する(分割可能)』を選択します。

10: 領収証買上明細印字設定



【印字設定(2)】を押します。

11: 領収証買上明細印字設定



【領収証買上明細印字】を設定します。

赤枠を押します。

12: 領収証買上明細印字設定



『手動』を選択します。

13: 領収証買上明細印字設定



【更新】を押します。

14: 領収証買上明細印字設定



【はい】を押します。

15: 領収証買上明細印字設定



【終了】を押します。

終了後は初期画面まで戻ってください。

16: 領収証売上明細印字設定

◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 16 は不要です。)

【直前訂正】を押します。
終了後は初期画面まで
戻ってください。

第 3 章 設定データ反映

3.1 POS で設定変更を行った場合

POS で設定変更を行った場合、設定完了後に店舗内の各機器に設定送信を行う必要があります。

本手順では各機器への設定送信手順についてご説明します。

※設定ツールで変更を行った場合、POS へ設定を取込んだ時に設定送信を行います。

詳しくは <3.2 PC 用設定ツールで設定変更を行った場合> をご確認ください。

1: POS 設定変更後の設定送信

設定が完了したら、設定業務を終了します。【終了】を押します。

2: POS 設定変更後の設定送信

【終了】を押します。

3: POS 設定変更後の設定送信

【システムメンテ】を押します。

4: POS 設定変更後の設定送信

暗証番号として『1414』と入力します。

5: POS 設定変更後の設定送信

【配信業務】を押します。

6: POS 設定変更後の設定送信

【OES 設定送信】を押します。

※OES への設定送信は
オーダーエントリーシステムを
使用していない場合は
不要です。

7: POS 設定変更後の設定送信

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [] 子番號 []

担当者 1 責任者

TEC UMLC inc. (株) Makur

送信内容
日付・時刻 全設定

送信先機器
ステーション... KCP/KD... OTM...
WT... WT... WT...
(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ
リセットする リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。
【確認】押下で送信実行。
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り
次頁
OK 確認
直前訂正
END 終了

【全設定】を押します。

8: POS 設定変更後の設定送信

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [] 子番號 []

担当者 1 責任者

TEC UMLC inc. (株) Makur

送信内容
日付・時刻 全設定

送信先機器
ステーション... KCP/KD... OTM...
WT... WT... WT...
(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ
リセットする リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。
【確認】押下で送信実行。
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り
次頁
OK 確認
直前訂正
END 終了

【確認】を押します。

9: POS 設定変更後の設定送信

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [] 子番號 []

担当者 1 責任者

TEC UMLC inc. (株) Makur

送信内容
日付・時刻 全設定

送信先機器
ステーション... KCP/KD... OTM...
WT... WT... WT...
(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ
リセットする リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信OK
2	KCP1	送信OK
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。
【確認】押下で送信実行。
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り
次頁
OK 確認
直前訂正
END 終了

送信結果が全て [送信 OK]
となったことが確認出来たら
【終了】を押します。

10: POS 設定変更後の設定送信



【S機設定送信】を押します。

※S機への設定送信は
POSが1台の場合は
不要です。

11: POS 設定変更後の設定送信



【確認】を押します。

12: POS 設定変更後の設定送信



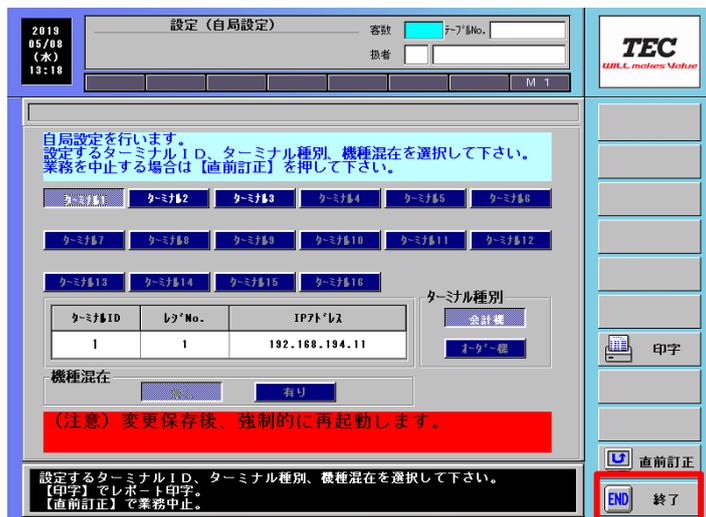
送信結果が全て [送信 OK]
となったことが確認出来たら
【終了】を押します。

13: POS 設定変更後の設定送信



【自局設定】を押します。

14: POS 設定変更後の設定送信



【終了】を押します。

15: POS 設定変更後の設定送信



【確認】を押します。

POS が再起動されます。

3.2 PC 用設定ツールで設定変更を行った場合

本章では PC 用設定ツールで設定変更を行った場合のデータ反映手順について説明します。

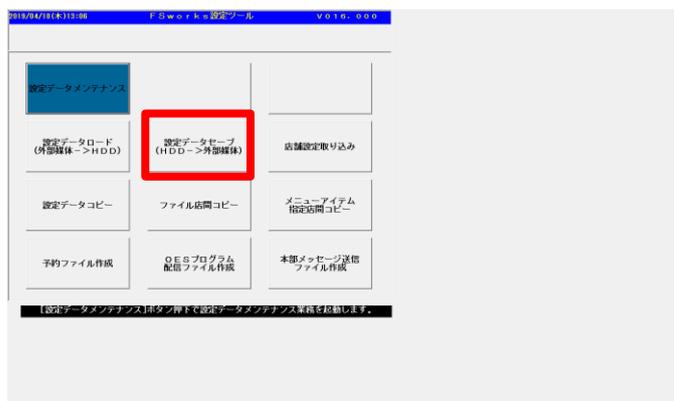
- PC から設定データセーブ

設定完了後に PC 用設定ツールから外部メディアに POS 設定を出力します。

- POS への設定データ取込

外部メディアから POS に POS 設定を取り込みます。

1: PC から設定データセーブ



USB メモリを用意して、PC に USB メモリを差し込みます。
USB メモリを差し込んでから、【設定データセーブ】を押します。

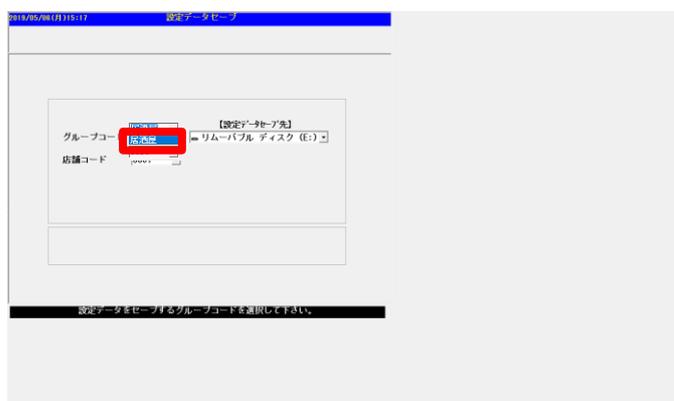
2: PC から設定データセーブ



データセーブ先店舗を選択します。

【グループコード】を選択します。赤枠を押します。

3: PC から設定データセーブ



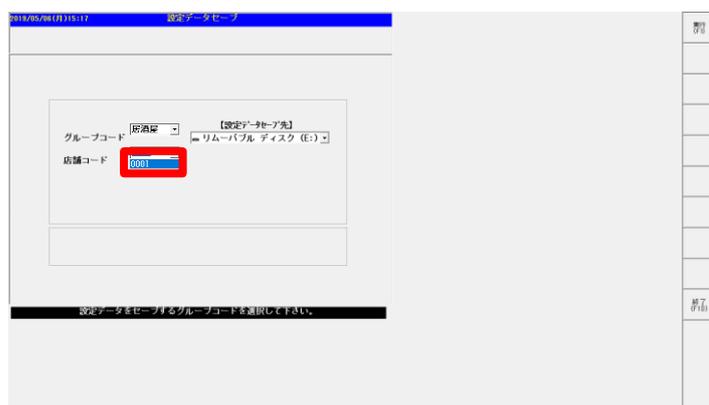
データセーブ先店舗のグループコードを選択します。

4: PC から設定データセーブ



「店舗コード」を選択します。
赤枠を押します。

5: PC から設定データセーブ



データセーブ先店舗の店舗
コードを選択します。

6: PC から設定データセーブ



「設定データセーブ先」を
選択します。赤枠を押します。

7: PC から設定データセーブ



設定データのセーブ先メディア
を選択します。

8: PC から設定データセーブ



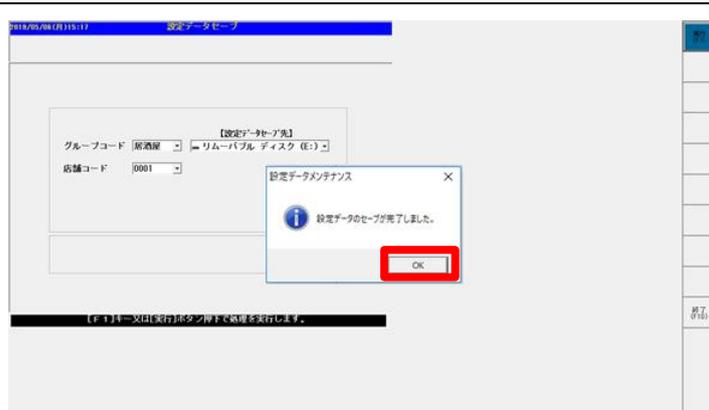
【実行】を押します。

9: PC から設定データセーブ



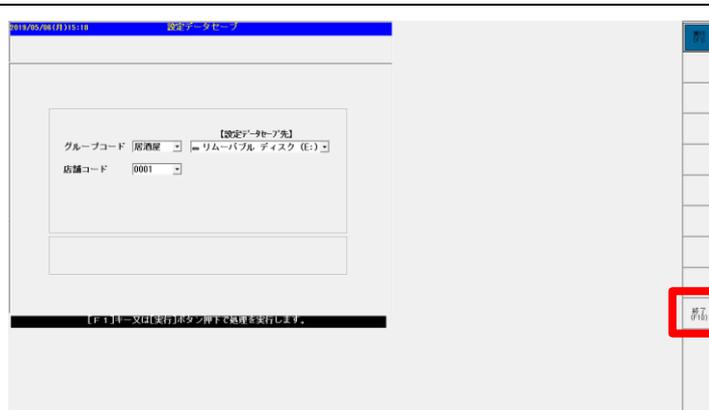
【OK】を押します。

10: PC から設定データセーブ



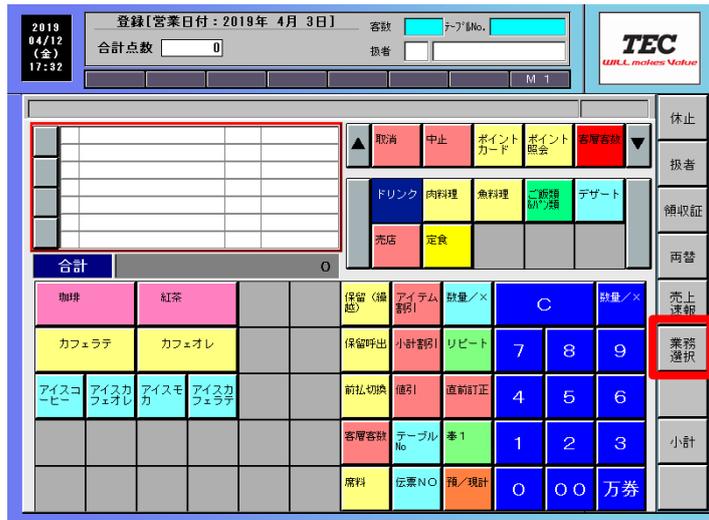
【OK】を押します。

11: PC から設定データセーブ



【終了】を押します。

1: POS への設定データ取込



【業務選択】を押します。

2: POS への設定データ取込



【次頁】を押します。

3: POS への設定データ取込



【次頁】を押します。

4: POS への設定データ取込

The screenshot shows the 'Business Selection Menu' (業務選択メニュー) interface. At the top, it displays the date '2019 04/12 (金) 17:32', the store name '業務選択メニュー', and fields for '客数' (Customer Count) and 'レジNo.' (Register No.). The 'System Maintenance' (システムメンテ) button is highlighted with a red box. Other buttons include '設定' (Settings), 'ユーザー保守業務' (User Maintenance), 'リカバリ送受信' (Recovery Send/Receive), and 'かんたん設定' (Easy Settings). A 'TEC' logo is visible in the top right corner. On the right side, there are navigation buttons: '前頁' (Previous Page), '登録' (Register), and '終了' (End).

【システムメンテ】を押します。

5: POS への設定データ取込

The screenshot shows a PIN entry screen titled '暗証番号チェック' (PIN Check). The screen prompts for the '暗証番号' (PIN) and features a numeric keypad with buttons for digits 0-9, 'クリアー' (Clear), and '戻る' (Back). The '4' key is highlighted with a red box. The '確定' (Confirm) button is also highlighted with a red box. The background shows the 'Business Selection Menu' with 'システムメンテ' (System Maintenance) selected. A 'TEC' logo is in the top right. Navigation buttons '前頁' (Previous Page), '登録' (Register), and '終了' (End) are on the right.

暗証番号として『1414』と入力します。

6: POS への設定データ取込

The screenshot shows the 'System Maintenance' (システムメンテ) menu. The '設定読み込み・更新' (Settings Load/Update) button is highlighted with a red box. Other buttons include 'プログラム更新' (Program Update), '配信業務' (Distribution Business), 'データ出力' (Data Output), '自局設定' (Local Settings), '各種番号設定' (Various Number Settings), 'ログ表示/印字' (Log Display/Print), 'インラインテスト' (Inline Test), 'ネットワーク設定' (Network Settings), 'リカバリ保存/復元' (Recovery Save/Restore), '外部機器ポート設定' (External Device Port Settings), and 'スマートフォン設定' (Smartphone Settings). A 'TEC' logo is in the top right. Navigation buttons '次頁' (Next Page), '登録' (Register), and '終了' (End) are on the right.

【設定読み込み・更新】を押します。

7: POS への設定データ取込



USB メモリを用意して、POS に USB メモリを差し込みます。

USB メモリを差し込んでから、【実行】を押します。

8: POS への設定データ取込



USB メモリが表示されていることを確認し、【確認】を押します。

9: POS への設定データ取込



【確認】を押します。

10: POS への設定データ取込

【確認】を押します。

11: POS への設定データ取込

【確認】を押します。

12: POS への設定データ取込

S機に設定送信を行います。

【確認】を押します。

※S機への設定送信は
POSが1台の場合は
不要です。

13: POS への設定データ取込

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [] 子フ'No. []

換者 1 責任者

TEC

送信内容
プログラム 設定データ 日付・時刻

送信先機器

No.	送信機器名称	送信結果
1	ターミナル01	送信しない
2	ターミナル02	送信する
3	ターミナル03	未接続
4	ターミナル04	未接続
5	ターミナル05	未接続
6	ターミナル06	未接続
7	ターミナル07	未接続
8	ターミナル08	未接続
9	ターミナル09	未接続
10	ターミナル10	未接続
11	ターミナル11	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。
【直前訂正】で業務終了。
【確認】押下で送信実行。

行送り
次頁
OK 確認
直前訂正
END 終了

【確認】を押します。

14: POS への設定データ取込

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [] 子フ'No. []

換者 1 責任者

TEC

送信内容
プログラム 設定データ 日付・時刻

送信先機器

No.	送信機器名称	送信結果
1	ターミナル01	送信しない
2	ターミナル02	送信OK
3	ターミナル03	未接続
4	ターミナル04	未接続
5	ターミナル05	未接続
6	ターミナル06	未接続
7	ターミナル07	未接続
8	ターミナル08	未接続
9	ターミナル09	未接続
10	ターミナル10	未接続
11	ターミナル11	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。
【直前訂正】で業務終了。
【確認】押下で送信実行。

行送り
次頁
OK 確認
直前訂正
END 終了

送信結果が全て [送信 OK] となったことが確認出来たら
【終了】を押します。

15: POS への設定データ取込

2019 05/08 (水) 13:41

設定 (設定読み込み・更新) 番號 [] 子フ'No. []

換者 []

TEC

外部メディアより設定データの読み込み・更新を行います。
【確認】または実行業務を中止する場合

OESに設定データを送信します。
送信する場合は【確認】を押して下さい。
中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。

確認 直前訂正

(注意) ネットワーク関連の設定を変更されている場合は、本業務終了後、自局設定を行ってください。

【確認】で業務実行。
【終了】で業務終了。

OES へ設定送信を行います。
【確認】を押します。

※OES への設定送信は
オーダーエントリーシステムを
使用していない場合は
不要です。

16: POS への設定データ取込

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [] テープNo. []

担当者 1 責任者

TEC UMLC motion Networ

送信内容
日付・時刻 全設定

送信先機器
ステーション... KCP/KD... OTM...
WT... WT... WT...
(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ
リセットする リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。
【確認】押下で送信実行。
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り
次頁
OK 確認
直前訂正
END 終了

【全設定】を押します。

17: POS への設定データ取込

2019 04/17 (水) 14:51

OES設定送信 番號 [] テープNo. []

担当者 1 責任者

TEC UMLC motion Networ

送信内容
日付・時刻 全設定

送信先機器
ステーション... KCP/KD... OTM...
WT... WT... WT...
(01~32) (33~64) (65~80)

品切れフラグ
リセットする リセットしない

No.	送信機器名称	送信結果
1	ステーション	送信する
2	KCP1	送信する
3	KCP2	未接続
4	KCP3	未接続
5	KCP4	未接続
6	KCP5	未接続
7	KCP6	未接続
8	KCP7	未接続
9	KCP8	未接続
10	KCP9	未接続

送信内容、送信先機器を選択して下さい。
【確認】押下で送信実行。
【直前訂正】で業務中止、【終了】で業務終了。

行送り
次頁
OK 確認
直前訂正
END 終了

【確認】を押します。

18: POS への設定データ取込

2007 06/27 (水) 10:13

配信 番號 [] テープNo. []

担当者 1 ぼーる

TEC

OES設定送信 S機設定送信

OESプログラム送信 S機プログラム送信

登録

END 終了

OESに設定を送信します。

送信結果が全て [送信 OK] となったことが確認出来たら
【終了】を押します。

19: POS への設定データ取込

<p>2019 05/08 (水) 13:41</p> <p>設定 (設定読み込み・更新) 客数 <input type="text"/> ナフ値 <input type="text"/></p> <p>換者 <input type="text"/></p> <p>M 1</p>		<p>【確認】を押します。</p>
<p>外部メディアより設定データの読み込み・更新を行います。 【確認】または本業務を中止する場</p> <p>設定を有効にする為POSを再起動します。 POSを再起動する場合は【確認】、 POSを使用する場合は【直前訂正】を 押して下さい。</p> <p><input type="button" value="【確認】"/> <input type="button" value="【直前訂正】"/></p> <p>(注意) ネットワーク関連の設定を変更されている場合は、 本業務終了後、自局設定を行ってください。</p> <p>【確認】で業務実行。 【直前訂正】で業務中止。</p>		<p>POS が再起動されます。</p>

付録

消費税増税にともなう関連設定について

消費税増税にともない確認が必要な設定の変更手順をご説明します。

- ・ 販促レシート発行額設定
販促レシート発行運用の場合に、発行金額/消費税対象を見直します。
- ・ ポイントカード基準額設定
リライトカード運用の場合に、ポイント付与金額を見直します。
- ・ まとめ売り設定
まとめ売りを行う運用の場合に、まとめ売り単価の見直しと、テイクアウト単価を設定します。
- ・ 券類マスタ設定
券類販売の税ステータスを設定します。
- ・ 席料設定
席料の税ステータスを設定します。

◆本設定は該当機能をお使いでないお客様は確認不要です。

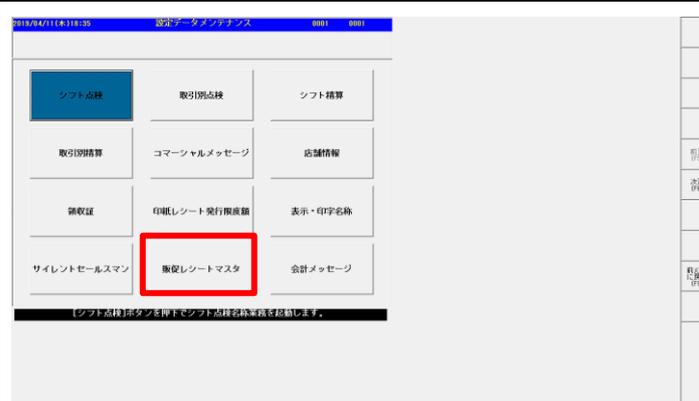
1: 販促レシート発行額設定



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~2は不要です。)

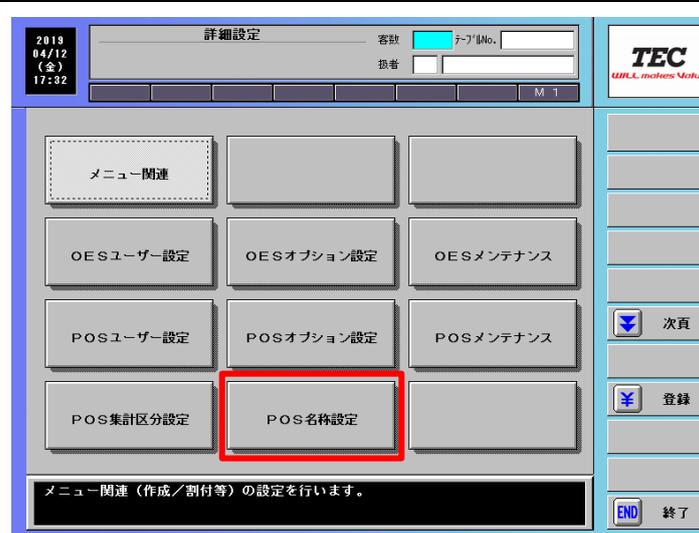
【POS名称設定】を押します。

2: 販促レシート発行額設定



【販促レシートマスタ】を
押します。

3: 販促レシート発行額設定



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順3~4は不要です。)

【POS名称設定】を押します。

4: 販促レシート発行額設定

【販促レシートマスタ】を
押します。

5: 販促レシート発行額設定

運用に応じて発行基準金額を
見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して
金額を入力してください。

6: 販促レシート発行額設定

運用に応じて発行金額の
消費税対象を見直してください。

変更する場合は、[消費税
対象]を設定してください。

7: 販促レシート発行額設定

2018/05/08 (月) 15:24 販促レシートマスター設定

基本設定 印字設定

基本金額 円 0円を指定すると販促レシートは発行されません。

リンク券種コード 01 円貨車庫券

消費税対象 消費税込み金額で判断 消費税抜き金額で判断

発行枚数

発行タイミング

期間指定

曜日指定

時刻指定

消費税対象を選択してください。

保存

【保存】を押します。

8: 販促レシート発行額設定

2018/05/08 (月) 15:24 販促レシートマスター設定

基本設定 印字設定

基本金額 円 0円を指定すると販促レシートは発行されません。

リンク券種コード 01 円貨車庫券

消費税対象 消費税込み金額で判断 消費税抜き金額で判断

発行枚数

発行タイミング

期間指定

曜日指定

時刻指定

保存しますか?

はい いいえ

保存

終了

【F7】F1～F10は「保存」ボタン押下で編集データを保存します。

【はい】を押します。

9: 販促レシート発行額設定

2018/05/08 (月) 15:24 販促レシートマスター設定

基本設定 印字設定

基本金額 円 0円を指定すると販促レシートは発行されません。

リンク券種コード 01 円貨車庫券

消費税対象 消費税込み金額で判断 消費税抜き金額で判断

発行枚数

発行タイミング

期間指定

曜日指定

時刻指定

保存

終了

【F10】F1～F10は「終了」ボタン押下で画面を終了します。

【終了】を押します。

1: ポイントカード基準額設定



◆設定ツールで設定する場合
(POS で設定する場合は
手順 1~2 は不要です。)

【POS 設定 2】を押します。

2: ポイントカード基準額設定



【ポイントカードユーザー設定】を
押します。

3: ポイントカード基準額設定



◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 3~7 は不要です。)

【終了】を押します。

4: ポイントカード基準額設定

【終了】を押します。

5: ポイントカード基準額設定

【前頁】を押します。

6: ポイントカード基準額設定

【ポイントカード業務】を
押します。

7: ポイントカード基準額設定

2019
05/08
(水)
10:51

ポイントカード業務

客数 残高 M 1

TEC
WILL makes Value

ポイント訂正 カードコピー カード端末クリーニング

ポイントカードユーザー設定 カードSE設定

ポイントの訂正を行います。

登録 END 終了

【ポイントカードユーザー設定】を
押します。

8: ポイントカード基準額設定

2019/05/08 10:58 ポイントカードユーザー設定

この設定は、10-700/10-800番機時に使用します。

ポイント基準額

基準ポイント

設定する情報を選択してください。

保存 終了

運用に応じてポイント基準金額
を見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して
金額を入力してください。

9: ポイントカード基準額設定

2019/05/08 10:58 ポイントカードユーザー設定

この設定は、10-700/10-800番機時に使用します。

ポイント基準額

基準ポイント

設定する情報を選択してください。

保存 終了

【保存】を押します。

10: ポイントカード基準額設定



【はい】を押します。

11: ポイントカード基準額設定



【終了】を押します。

1: まとめ売り設定



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~2は不要です。)

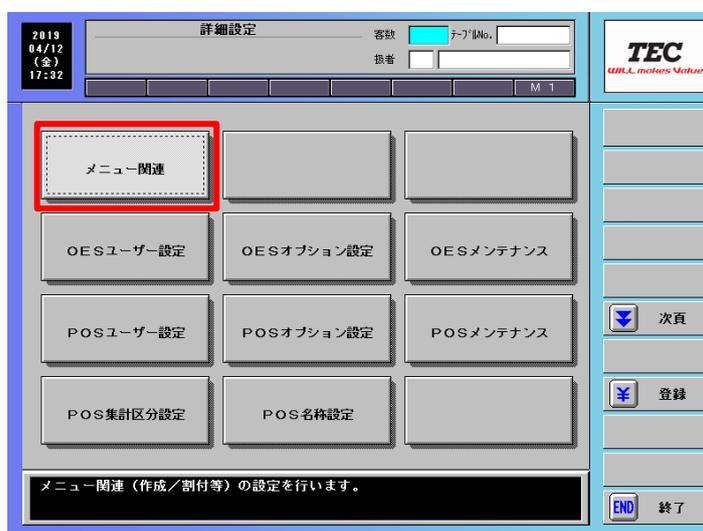
【メニュー関連】を押します。

2: まとめ売り設定



【まとめ売り設定】を押します。

3: まとめ売り設定



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順3~4は不要です。)

【メニュー関連】を押します。

4: まとめ売り設定

2019 04/17 (水) 17:20

メニュー関連 客数 77 No. 担当者 1 責任者 M 1

TEC *WILL makes Value*

グループ設定 部門設定 メニュー設定

メニュー機能キーの設定 ANディ/オナー一括割付

まとめ売り設定 WTメニュー一括割付

POS用キー・セットメニューリンク PLU設定 店舗メニュー情報

グループの設定を行います。

登録 END 終了

【まとめ売り設定】を押します。

5: まとめ売り設定

まとめ売り設定 設定件数: 1件

No	まとめ売り名	印字名	レベル1	レベル2	レベル3
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	90	5

コード: 01 レベル1数量: 5
 まとめ売り名: まとめ売り1 レベル1単価: 90
 印字名: クロワッサンセット レベル2数量: 5
 レベル2単価: 90

編集するコードを選択して下さい。

編集

【編集】を押します。

6: まとめ売り設定

まとめ売り設定 設定件数: 1件

編集

No	まとめ売り名	印字名	レベル1	レベル2	レベル3
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	90	5

コード: 01 レベル1数量: 5
 まとめ売り名: まとめ売り1 レベル1単価: 90
 印字名: クロワッサンセット レベル2数量: 5
 レベル2単価: 90

レベル1単価を入力して下さい。(0~999999)

編集

運用に応じてレベル1のまとめ売り単価金額を見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して金額を入力してください。

7: まとめ売り設定

まとめ売り設定

設定件数: 1件

No.1~4	まとめ売り名	印字名	レベル1 数量	レベル1 単価	レベル2 数量	レベル2 単価
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	90	5	90
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

レベル2単価を入力して下さい。(0~999999)

運用に応じてレベル2のまとめ売り単価金額を見直してください。

変更する場合は、赤枠を押して金額を入力してください。

8: まとめ売り設定

まとめ売り設定

設定件数: 1件

No.1~4	まとめ売り名	印字名	レベル1 数量	レベル1 単価	レベル2 数量	レベル2 単価
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	90	5	90
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

レベル2単価を入力して下さい。(0~999999)

【保存】を押します。

9: まとめ売り設定

まとめ売り設定

設定件数: 1件

No.1~4	まとめ売り名	印字名	レベル1 数量	レベル1 単価	レベル2 数量	レベル2 単価
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	90	5	90
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

レベル2単価を入力して下さい。(0~999999)

【はい】を押します。

10: まとめ売り設定

2019/05/06 (木) 16:00

まとめ売り設定

設定件数: 1件

No.	まとめ売り名	印字名称	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
1	まとめ売り1	クロワッサンセット	5	990	5	990
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

コード: 01 レベル1数量: 5 レベル2数量: 5 レベル3数量: 990

まとめ売り名: まとめ売り1 レベル1単価: 90

印字名称: クロワッサンセット レベル2数量: 5 レベル3単価: 90

編集するコードを選択して下さい。

【終了】を押します。

11: まとめ売り設定

2019
05/06
(月)
16:00

客数: [] 予約No.: []

振替: 1 責任者: []

TEC
URL, moles, Moles

OESに設定データを送信します。
送信する場合は【確認】を押して下さい。
中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。

確認 直前訂正

【確認】で業務実行。
【直前訂正】で中止。

◆ POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 11 は不要です。)

【直前訂正】を押します。

1: 券類マスタ設定



◆設定ツールで設定する場合
(POSで設定する場合は
手順1~2は不要です。)

【POS設定】を押します。

2: 券類マスタ設定



【券種】を押します。

3: 券類マスタ設定



◆POSで設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順3~4は不要です。)

【POSメンテナンス】を押して
ください

4: 券種マスタ設定



The screenshot shows the 'POSメンテナンス' (POS Maintenance) screen. At the top, there are fields for '客数' (Customer Count) and 'テーブルNo.' (Table No.). Below that, there are buttons for 'Skip失敗' and 'M 1'. The main area contains a grid of menu items: 'POSキーボード設定', '券種' (highlighted with a red dashed box), '支払メディア', '印紙シート発行限度額', 'クレジット会社マスタ', and '明細伝票'. At the bottom, there is a '登録' (Register) button with a yen symbol and an 'END 終了' (End) button. A status bar at the very bottom says '券種の設定を行います。' (Perform coupon type setting).

【券種】を押してください

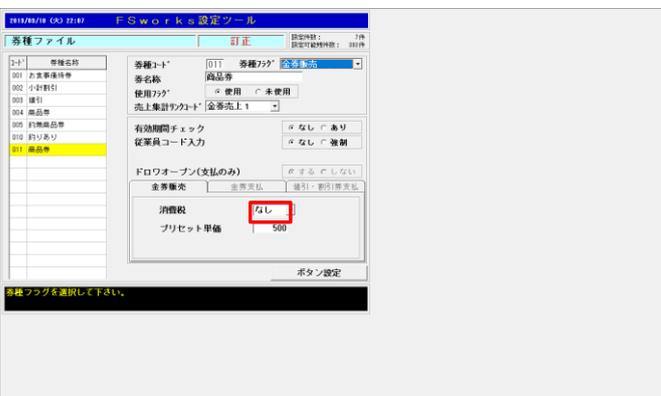
5: 券種マスタ設定



The screenshot shows the 'F S w o r k s 設定ツール' (F S w o r k s Setting Tool) window. The '券種ファイル' (Coupon File) tab is active. On the left, a list of coupon types is shown, with '010 約りあり' (Prepaid) highlighted in red. The main area shows configuration options for the selected coupon type, including '券種コード' (Coupon Code), '券種名称' (Coupon Name), '使用フラグ' (Usage Flag), and '売上集計カテゴリ' (Sales Accounting Category). The '消費税' (Consumption Tax) field is set to 'なし' (None) and is highlighted with a red box. A status bar at the bottom says '新しいデータを作成します。' (Create new data).

券種名称をダブルクリックしてください。

6: 券種マスタ設定



The screenshot shows the 'F S w o r k s 設定ツール' (F S w o r k s Setting Tool) window. The '券種ファイル' (Coupon File) tab is active. The '消費税' (Consumption Tax) field is highlighted with a red box and set to 'なし' (None). The 'プリセット単価' (Pre-set Unit Price) is set to '500'. A status bar at the bottom says '券種フラグを選択して下さい。' (Select coupon flag).

【消費税】を必要に応じて変更してください

1: 席料設定



◆設定ツールで設定する場合は
(POSで設定する場合は
手順1~3は不要です。)

【POS+上位以下関連】を
押します。

2: 席料設定



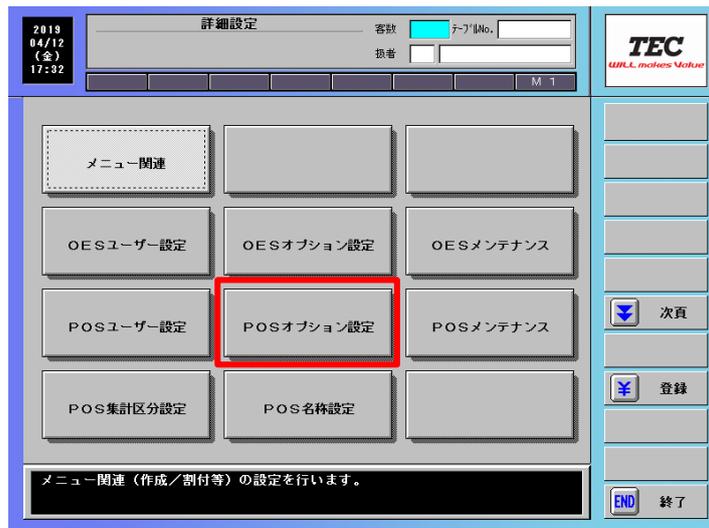
【SE】を押します。

3: 席料設定



【消費税オプション】を押します。

4: 席料設定



◆POS で設定する場合
(設定ツールで設定する場合は
手順 4~5 は不要です。)

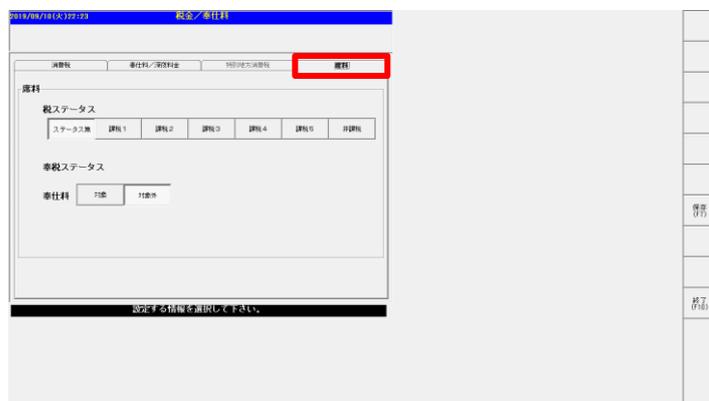
【POS オプション設定】を
押します。

5: 席料設定



【消費税オプション】を押します。

6: 席料設定



【席料】を選択してください

7: 席料設定



[税ステータス]を必要に応じて変更してください

設定する情報を選択してください。

設定値メモ（作業時用）

本マニュアルでは設定した値を記入して作業を行います。
作業中に参照できる設定値メモです。

●消費税設定値検討（2.1 消費税設定変更）

サンプル画面（税金/奉仕料設定）

消費税	奉仕料/割戻料金	特別地方消費税	席料
税率	端数処理	単位	種別
課税 1 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 2 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 3 10.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 4 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税 5 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

現状確認

No.	名称	種別	税率
1	課税 1		
2	課税 2		
3	課税 3		
4	課税 4		
5	課税 5		

10/1 以降の設定値

No.	名称	種別	税率	確認欄
1	課税 1			
2	課税 2			
3	課税 3			
4	課税 4			
5	課税 5			

標準税率 10%用に★を記入してください。
軽減税率 8%用に▼を記入してください。

**2.1 消費税設定変更
にて使用する設定値**



No.	税種マーク
1	
2	
3	
4	
5	

左記で★と▼を記入したの該当 No.に
外税ならば『外』
内税ならば『内』を記載してください。

**2.8 レシート税種マーク設定変更
にて使用する設定値**

設定作業において標準税率に関する対象項目に対しては★マークの課税を使用します。

★ [全メニュー課税対象]

項目	対象課税	備考
全メニュー課税対象		← ★マークを記入した 10%の課税名称を記載



2.1 消費税設定変更
にて使用する設定値

●取引別（レシート）課税額/課税対象額印字名称の検討
 (2.5 取引別レポート設定変更)

サンプル画面（取引別名称設定）

集計番号	出力番号	名称	印字パターン	印字属性	アンダーライン
300	0		0	通常	無し
301	0		0	通常	無し
302	0		0	通常	無し
303	0		0	通常	無し
304	0		0	通常	無し
305	0		0	通常	無し
306	0		0	通常	無し
307	0		0	通常	無し
308	0		0	通常	無し
309	0		0	通常	無し

レシートサンプル



2.5 取引別レポート設定変更の
 手順8にて確認した出力番号

現状確認

No.	項目	出力番号	確認欄
300	課税1対象額		
301	課税1税額		
302	課税2対象額		
303	課税2税額		
304	課税3対象額		
305	課税3税額		
306	課税4対象額		
307	課税4税額		
308	課税5対象額		
309	課税5税額		

10/1以降の設定値

No.	名称	出力番号
300	___%課税対象	
301	___%課税額	
302	___%課税対象	
303	___%課税額	
304	___%課税対象	
305	___%課税額	
306	___%課税対象	
307	___%課税額	
308	___%課税対象	
309	___%課税額	

消費税設定で★を記入した課税に★マークを記入
 ▼を記入した課税に▼マークを記入

2.5 取引別レポート設定変更
 にて使用する設定値

設定変更チェックシート

1. 消費税率を8%から10%に変更または確認しました。
2. 部門の税ステータス/持帰りステータスを変更または確認しました。
3. メニューの税ステータス/持帰りステータス/単価を変更または確認しました。
4. PLU 設定の税ステータス/単価を変更または確認しました。
5. テイクアウト用メニューを設定しました。
6. 取引別レポートに課税対象額/課税額を印字するように設定を行いました。
7. レシートに課税対象額/課税額を印字するように設定を行いました。
8. レシートに軽減税率適用商品説明文を印字するように設定を行いました。
9. レシートに税種マークを印字する様に設定を行いました。
10. 領収証に買上明細を印字するように設定を行いました。